京城日報

六月九日夕刊（朝刊併せて八頁）

◇賠償金緩和意嚮

英伊兩國は獨逸の賠償額を壹千萬馬克に緩和せん意嚮あるも佛米兩國は反對せり（巴里電報）

◇丁抹獨封鎖不加入

獨逸が講和條約に調印を拒絶せる時の封鎖に對し丁抹は其の封鎖に加入せざるに決せり（巴里電報）

◇ライン大統領逮捕命令

伯林來電＝獨逸政府はライン共和國大統領モルダン氏の逮捕を命じたり（倫敦電報）

◇メルボルン瓦斯電氣制限

メルボルン（オーストラリア、ビクトリア州の首府）に於ては石炭瓦斯電氣の使用に關し強制的制限令布告せられたるが同地に於ては目下石炭不足の結果として五萬人以上の失業者を生じつゝあり（シドニー電報）

◇婦人參政權可決

米國元老院は婦人參政權許可を可決したるが各州の四分の三にして之れを批准せば法律として實施せらるべし（紐育電報）

◇滿鐵社長大連發

（大連）滿鐵社長野村龍太郎氏一行は八日午後大連發朝鮮經由東上の途に就けり（大連特電）

◇平壤中學生動靜

（平壤）平壤中學生徒四十一名一行は八日夜大連著一同元氣旺盛なるが十日午前旅順見學に赴く筈（大連特電）

◎勞働會議の内容（七）

四月三日在巴里　本社特約員　上田碩三

◎結局此のヂレンマを切り抜くるため分科會の組織を見て審議兩三日の後決定されたるもの即ち第十九條である、之によれば勞働會議の決定は之を『條約』の形式とすることを得ると同時に又『勸告』の形式とすることを得る、而して何れの場合に於ても各國は一年以内に其決定せる草案に對し立法行爲又は其他の實行方法を講ずるの義務あり、而して例令右『勸告』に對し立法的又は其他手續をなすも之れが實施を見る能はざるか、又は『條約』の形式によれる場合一國家の正當なる機關が之を承認せざる場合あるも其國家は最早それ以上の義務を負はない

◎論ずる所勞働會議の結果『勸告』又は『條約』の形式を以て決定せられたる事項に對し國家は之を實施すべく適當の方法を講ずれば即ち足れりで、之を爲して後或は議會の協贊を得ず又は批准を得ざる場合は最早何等の義務をも負はない而して此の件に關し聯邦國に對しては一の例外として假へ『條約』の形式を以て決定されたる事項と雖も其の性質により之を『勸告』と同樣に取り扱ふ事を得ると規定された、尚勞働會議の決定實行と否とに拘らず現に各國に於て勞働者に與へられたる保護は素より之を減縮すべきものにあらずとの意味は之を特に本條項に對する議定書として附記された、

◎最後に本條項に對し日本委員は之に關する本國政府よりの訓令未だ到達せざるの故を以て投票權を保留して賛否を表明しなかつた、又伊國委員は斯かる條項は本會議の性質上之を決するの不適當なりとの理由を以て之亦賛否の決に加はらなかつた、日本委員の投票保留は素より單に訓令不達の故ではなかつた、恐らく本項に對する一の修正を加へんと企圖して居るものである

◎蓋し種々の點に於て事情を異にする日本の勞働界に取りては少くとも日本委員の觀念を以てすれば國際勞働會議の決する事項は毎に反對であり或は少くとも其の實行を躊躇するの事項である、第十九條の規定は其の反對又は躊躇に對しては之を許容するの餘地を存してをると云ひ條、日本委員の出席せる會議の決議に對し一々不實行の結果のみを露出するは不面目なる憾みあり且つ其の都度或は議會の紛擾を招き又は諸種の示威運動を釀生して意外の紛糾を重ぬるの結果とならぬとも限らぬ。故に日本委員の考へは恐らく斯る事なき樣今日より豫防するの方針を以て何等かの修正を施さんとするものの如くに察せられる、若夫れ日本委員の斯かる主張が日本現在の勞働狀態に對する適當なる判斷に基づき更に日本產業界の前途の爲果して光りを投げつつありや否やに就ては最も議論の存する所、吾人は姑く讀者の判斷に任す

◎芬蘭獨立經過　根底依然不確立

芬蘭の獨立承認は今年二月佛蘭西の率先之を實行せしより英は五月五日米は同月七日に引續き之を實行し帝國も同月二十三日を以て之を承認するに至れり今同國獨立後の經過を略叙せんに同國共和政府の樹立は一昨年十一月のことなりしが昨年春に至り國都ヘルシングフオールスは露國過激派の爲めに攻陷されたるよりタンメルスフオールスに遷都せしも同地も亦露國過激派の爲に攻陷され一時頗る

▼不振の狀態　に陷れり其後同國の飛將軍マンネルハイム少將はタンメルスフオールスを回復せるも國内の動搖已まず又々將軍は露國反過激派に親しまんとするの傾向を示せるより芬蘭獨立派と衝突し將軍は失意の結果一時國外に亡命するの已むなきに至れり然るに同國共和政の宣布と共に將軍は推されて統領となりしも或はムルマンのカレリヤ地方に於ける露國過激派の跋扈を牽制の必要の如き、若くは今年四月オロネツク地方の露國ボルシエヴイキに攻略されたる等ありて依然

▲内憂外患の　域を脱せずマ將軍は其後一は自家勢力維持の必要と旁實際上の必要に驅られ彼得府占領を志すに至れるが折しも反過激派の露將軍ユデニツチも亦ペ都の攻略を企てたるより兩者協力して軍を進むるの形勢を釀出せり併し乍ら兩者の利害は必ずしも一致せず露新外相サゾノフの如きも兩者の接近を不可としつゝあり一方芬軍の軍費並に軍機の缺乏甚だしく爲めに露都占領も捗々しからざる有樣なり之を要するに列國共に承認を行ひしと雖も芬蘭政府の根柢は依然確立するに至らずして問題は寧ろ今後に在りと言はざるべからず

◎關東廳裁判令改正

五月勅令第二百七十二號を以て關東州裁判令中を改正し同時に勅令にて關東州裁判事務取扱ひ令中に改正を施し孰れも十日から施行する旨發表せられたが本令施行前民政署又は民政支署に於て受理した事件は其の民政署又は民政支署で之を完結する事とした裁判

▲改正の理由　は從來裁判事務の一部を民政署たる行政官廳が取扱つて居つたのでこれは一時的の變態である、世の進歩と共に漸次改正をする必要を生じ殊に共通法の實施を見た今日に於ては益々其必要に迫られた、本令は明治四十一年十月以來便宜上民政署又は同支署長の行使して居つた裁判事務を法院に收めて登記、公證、執達の事務のみを從來の如く民政署及び同支署に於て取扱ふ事としたのである尚此法院支廳を設置して人民の利便を計るは此の制度改正の眼目であります

▲事務取扱　の改正理由は『裁判令改正の結果民政署及び同支署長の行して居つた事務を法院に移した事に依り民政署長の權限に屬するものを削除したのである即ち此の改正の結果關東州に於ける民刑事に關する裁判事務は全部法院に移るので法院の事務は繁忙する事となる然も大連は同法院事務の大半を占めて居るに法院は現在旅順に設置されてゐるので先年來大連市民から法院移轉の請願があつた樣な譯であるが

▲今日の事情　にては一寸大移轉し兼ぬるので應急策として大連に支廳を置くとした判官二人の增員は大連支廳に配置する處の判官である檢察官一人の增員は近年刑事事件激增の爲め增した此して民政署長の權限に屬せる民刑事事件全部が法院のみで取扱ふ譯にもならぬので臺灣及び朝鮮の制度と同一に犯罪即決令を發布するに至つた、其の大要は左の如し（入江拓殖局長官談）（東京）

關東廳民政署長、民政支署長又は其の職務を代理する官吏は其管轄區域内に於ける左の犯罪を即決することを得

（一）拘留又は科料の刑に處すべき罪

（二）三月以下の懲役又は百圓以下の罰金若は科料の刑に處すべき刑法第二百八條の罪

（三）三月以下の懲役禁錮若は拘留又は百圓以下の罰金若は科料の刑に處すべき行政法規違反の罪

◎總督邸晩餐會　井口大將招待

長谷川總督は十三日夜入城すべき軍事參議官井口大將の爲め十四日夜官邸に於て歡迎の晩餐會を開くべしと

◎國有森林山野保護規則改正

森林保護員官制發布の結果國有森林山野保護規則改正の件は十日附總督府令を以て發布即日施行さるべきが右改正の内容は舊令に從つて山林監守とありしを道森林主事とし山林監守補とありしを山林監守と爲すと共に今回改正さるゝものなりと

◎團體長會議

宇都宮軍司令官は直轄部隊長並に所管師團各團體長を召集し十三日軍司令部に於て團體長會議を開催すべく右列席の爲め第十九師團より白石大佐來城せり又十四十五の兩日は第二十師團司令部に於て同會議を開催すべしと

◎鮮米買附説疑問

朝鮮米界幷に金融界無影響

政府は米價調節のため豫て朝鮮に於て買附け居れる鮮米二十萬石を至急移入すべく船繰りの手配中なる旨東京電報は一再ならず報じ來れるが該説果して眞にして一時に朝鮮米二十萬石を内地に搬出するものとせば朝鮮の米界に輕からざる影響を及ぼすべし右に就て有力筋の所見を聞くに異口同音に少くも現在に於てその無根なるを斷言せり乃ち

▲某會社當局　は曰く現在朝鮮の在米は釜山約十二萬石、群山六萬石、仁川六萬石、南浦五萬石、京城三萬石その他沿線滯穀合計約四十萬石足らずなり此の四十萬石の内には約定米あり精米所の手持米あり期米の受渡し準備米ありそれらを差引かばその殘餘は果して幾何なるか然るにその中より政府の手筋が二十萬石の大量を買附くるとせば實に正米界の大事件にしてその波及は甚しきものあるべし假令開港場在米の半數以上を内地に直に搬び去らるゝとせば米價は忽ち奔騰すべきも何等する事實の存せざるは政府の買米を否認するものと見る外なし昨夏鈴木商店手筋が農商務省の旨を受けて鮮米を各地に亘り買附け大問題を惹起せし際の買約は幾何なりしかと云ふに十二萬石に過ぎざるなり然も米價は頗る不穩の相場を現はしたるなり政府の鮮米買附説は政策的流言にあらざるか又行ふものとせば今後の事なるべし

▲某大銀行當局　は曰く政府の鮮米二十萬石買附は一種の風説に留まるに非ずや萬一事實とせば二十萬石の買附資金は少くも七百萬圓を要するに付金融界の影響甚大なる筈なれど朝鮮財界に於ける資金の移動狀態は何等さる影響を認むる能はず又十萬石以上の鮮米を買ひつけんとせば三井若くは鈴木商店の手をくゞらざれば朝鮮に於ては不可能と云ふべし然るに兩店共に之れを否認し居れり又米界の實勢よりさる變動を受け居らざるなり云々

▲政府の意圖　數日前鮮銀が米穀金融に就き警告を受けたりとの妄説傳はり又復鮮米大買附説出づ米價の調節に就き内地の官民がいかに苦慮しつゝあるかを知るに足るが今日朝鮮米數十萬石を一時に内地に搬び去らんとする如きは不可能にあらずとするも至難の業たり其結果の朝鮮米價に及ぼす影響は實に甚大なるに於てをや妄りに鮮米に手を附くる如き事はなかるべし鮮米は之れを放任するも尚ほ一個月二十萬石内外の移出を爲しつゝあるなり唯政府に於ては成るべく朝鮮航路の配船等に盡力しつゝあるは運賃を低廉にし以て鮮米移出を一層順調ならしめんとするに非ざるか仁川期米の九月前後に於ける落著き模樣の如き之れを裏書きするものと見るも可なり

◎桑苗の生產額

七年中に於ける

桑苗の生產事業は近時著しく發達し大正七年には其の生產者數三千八百七十六人を算し前年に比し二千六十五人（十一割四分）の激增を爲せり而して其の

▲生產桑苗數　は實生苗一億一千三百九萬一千九百七十五本、接木苗六千三百六萬四千三百七十一本合計一億七千六百十五萬六千三百四十六本にして前年に比し實生苗に於て五千四百四十一萬七千百十七本（九割二分七厘）接木苗に於て三千六百三萬五千七百五本（十三割三分三厘）總生產數に於て九千四十四萬七千四百二十二本（十割五分五厘）の增加を示せり其の主產地は京畿道にして其生產數四千二百七十九萬六千四百八十本に達し總生產數の三割七分八厘を占む之に次て

▲多きは平南　の一千四百二十五萬七千九百四十本、慶南の一千三百八十四萬九千二百本、全南の一千三百十五萬三千三十四本等にして其の最も少きは慶北の皆無なりとす。接木苗は京畿を主產地とし其數二千七百十一萬八千六百七十本即ち總生產數の四割三分を占め之に次ては慶南、全南、慶北の順序にて最も少きは咸北の一萬五千二百八十二本とす。而して是等の桑苗を生產者別に就て其の狀況を見るに

▲農蠶業奬勵　機關の生產數は實生苗二千六百八十二萬三千一百九十九本接木苗二百四十五萬四千五百九十六本合計二千九百二十七萬七千七百九十五本にして總生產數の一割六分六厘を占め慶南、咸南、京畿及び忠南等の順に多く次に生產販賣業者の生產數は實生苗八千六百二十六萬八千七百七十六本接木苗六千六十萬九千七百七十五本合計一億四千六百八十七萬八千五百五十一本にして總生產額の八割三分四厘を占め京畿、慶南、全南、忠北等に多し

◎植附進捗好況

全鮮挿秧期に入りしも稍川水不足の觀あり九日の降雨は農家にとりて稀なる喜雨にて植附の進捗上頗る好果あらん尚本年は旱魃ならんとの聲多きも目下の所降雨は比較的順調狀態なるが如し

◎軍用無線電信工事進捗す

目下工兵少佐石井龍橋氏監督の下に漢江畔鷺梁津の西南高地に建設中の軍用無線電信工事の概況を聞くに石井少佐は三月廿二日軍司令官に配屬し地形偵察の結果現在の位置を最適當と認むると共に位置を決定し時局の爲め迅速に竣成せしむる目的を以て四月七日入札に附し先づ家屋の建築より著手し五月初旬中旬の二回に亘り東京より無線電信工事員若干名を呼び寄せ目下工事の進捗に伴ひ逐次機械の据付を完成すべく下旬試驗通信を行ひ八月上旬より實用通信事務を執るべく電柱は二本とも三百尺なりと

◎輕鐵起工式

出願中なる會寧より圖們江岸に到る二十五哩六分の圖們輕便鐵道敷設の件は近く認可あるべき見込なるを以て來る十五日起工式を擧行すべしと

◎山梨次官巡視

滯京中なる山梨陸軍次官は九日午前九時より憲兵副官の案内にて於義洞公立普通學校中央試驗所美術品製作所昌德宮、景福宮等を視察せり

◎滿鐵社長來期

東上の途中なる滿鐵社長野村龍太郎氏は栗山秘書役其他を隨へ十日夜來城朝鮮ホテルに投宿の豫定なるが京城滯在中久保管理局長と會見種々事務の打合せを爲すべしと

▲官民招待　滿鐵社長野村龍太郎氏は十二日午後七時より京城の官民有力者を朝鮮ホテルに招待し張宴すべし

◎柳澤伯入城期

十日頃入城の筈なりし伯爵柳澤保惠氏は都合により十一日朝東京出發十三日朝入城の事に變更されたる旨總督府に入電ありたり

◎福原俊丸氏

平壤視察中なりし貴族院議員福原俊丸氏は八日朝入城目下滯在視察中

◎商議代表者訪府

臨時朝鮮商業會議所聯合會出席の爲め入城中なる各商業會議所會頭其他は九日朝總督府に長谷川總督、山縣政務總監以下各部長官等を訪問せり

◎大川社長等訪府

大川鴨綠江製紙株式會社長長谷川九州製紙株式會社取締役等の一行は九日午前七時廿五分南大門驛著列車にて安東縣より入城朝鮮ホテルに投宿午前十時總督府に政務總監小原農商工部長官其他を訪問せり

◎東拓の設宴

東拓京城支店にては九日正午朝鮮ホテルに來城中の商業會議所聯合會出席委員を招待し午餐會を催ふせり

忠南康津より

桑原綾江

◇五月三十日開催の康津郡に於ける蠶業懇談會の狀況は他郡と異なる所なければ之を略す機池市の報德會蠶業傳習所通丁里の遂殖事業を視察し騷擾被害甚なりし西川合德二面に行力者と會談し小寺農場成績牧場を視察し夫より大安郡並川に於て郷紳名門と懇談を試み六日歸任せり

◇康津の地たる山高く谷深く溪水流れ出で肥土沃壤農耕に適し灌漑水利に便にして開墾に可なり河川の兩岸及び海邊干潟地積廣大にして埋築すべし該郡は從來忠南驛道の擁と稱せられしも近時道路の開通と共に運輸利便となりしを以て海に陸に事業進興の氣運に向へり資本家は宜しく視察を遂げ投資の計畫を爲すべきなり野草繁々たる牌地は牧畜に適好たるべし由來牛は良にして現に其生產地たるの狀況なり最近畜牛價騰貴の爲め稀に耕作用の牛は購入し難きの感あり山野に苗木を栽植し置かば必ずや鬱々たる森林を造成するを得べし

◇本道に於ける騷擾の如き甚しからず大田を除く外殆ど江景、定山、大田を除く外殆ど巡視を遂げ有力者と懇談を爲したり一般に人心安定し内鮮人も相互に融和に力むるの狀況に在り洵に喜ぶべき所とす只今次の善後の方法に關しては最善の注意を拂ひ好果を收めむことに努力すべき也

◇時正に農繁時期にして農家は灌漑耕耘に忙はしく日ならずして苗代は本田に移植されむとす秋收豐穰なるべき豫想なりと云ふ洵に喜ぶべし

電報延著

東京方面よりの電報は電線故障の爲め大部分本紙締切迄に著せず爾後著の分は朝刊に讓る

人事消息

▲村田素一郎氏　十日朝十時南大門驛發列車にて出發すべしと

▲廿節發邦氏（新任咸北道事務官）　十日朝南大門驛發赴任の筈

▲近木小太郎氏（鐵嶺育英學校長）　元山公立普通學校長の同氏は今回滿鐵の招聘に應じ在滿鐵育英學校（朝鮮人教育）に任命され來る十八日頃出發すべしと

▲宮館貞一氏（總務局會計課長）　米國に出張なりし氏は七日無事横濱に上陸同夜七時東京に到著せる旨總督部に入電ありたり

▲松井房治郎氏（平壤實業家）　八日夜入城山本へ

▲ボートン氏（北京米國公使館附書記官）　家族同伴八日夜龍山通過渡日

▲川上俊彦氏（滿鐵理事）　東上中の處八日夜通過大連へ

▲デクルイト氏（救世軍司令官）　八日釜山より來城

▲松原榮氏　滿洲西伯利の產業並に經濟調査報告の爲め東上中の處九日歸城

▲中根深藏氏（中根商會主）　内地出張中のところ九日夜歸城

▲久松彥四郎氏（救世軍館主）　先月博多長崎へ支店開設の爲め出張中のところ八日夜歸城

八面鋒

◆獨逸の強情は益々列國の感情を惡化しつつあり、獨逸の飽迄も我意を通さんとする處は、横著千萬なれど、其の不拔の強情も、強ち捨難きものあるに似たり。國際聯盟擔ねたけ會に於て、米國大統領も、英國首相も、佛國大統領も皆強情の張り合ひをなせり、支那委員迄も強情を張れり。獨逸のみの強情を以て、必ずしも惡德と云ふ勿れ、日本も強情の結果山東問題に捷ちしに非ずや、強情を忘れたる日本委員は人種差別案に破れたり、今日の世界は強情を強く通したる方に利あるものの如し、闘ひしきもの勝利の世也、君子を裝はんとする東洋の道德は、遂に今日の歐米には入れられざる也。

◆墺國委員が、戰を宣し戰爭を行へる舊帝國は分裂崩潰せり、現墺地利共和國は、戰を宣したるに非ず、然れども吾人は舊帝國の責任は引受くべしと云へるは、寧ろ悲鳴也。其態度の全く獨逸と正反對なる點に於て、而して共に對する運命に對して、世界聯盟は如何に擔當の賠償を命ずべきか、之れに就けても當の外れたるは伊太利なり、又一と苦勞なかるべからず。

◆小なる瑞西が強大なる獨、佛、米、伊を向ふに回して、斷然其の要求を拒絶し、更に逆襲して自國の對獨輸出權を確保したるは其の氣概洵に壯なりとするに足る、山椒は小粒なれども辛し、戰後半歲獨逸を封鎖せる強國が、尚ほ小中立國に強制して、却つて其の非禮を問はる、が如き態度に出でしは滑稽よりも寧ろ譯が分らざる也。

◆豫想の如く、本社主催の京釜野球大會は、大々的成功を以て終れり、兩軍選手の正々堂々たる戰ひ振と紳士的なる態度に付いては、何人も一語を挾む者なからん、荒なし、勝敗は兵家の常也、勝つ者敢て驕らず、敗れたる者亦敢て怨まず窃に捲土重來を期する處、洵にプレヤーの美點を發揮して遺憾なし、最も可矣。吾人は今秋の再開戰を待たんとす、終に望んで兩選手の健康を祈る。

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　小川　直
印刷人

◎鶉飼養獎勵●

收益多大產卵一ヶ年三百以上、孵化、運賃、產卵鶉、產卵の雛、卵、進物用食卵、一色系愛玩用雛卵　保險實付分讓　詳細五錢郵券送れ

京城南米倉町市場　岩城商會養鶉部

さはのつる　灘生粹の銘酒　品位最高　京城本町一丁目　特約販賣　佐藤牧商店

宮內省御用達　天下一品　キッコーマン　野田醬油株式會社

金儲はなんでもないもんだ　第五回成績發表!!　▼益々成功▲

金壹千貳百七拾參圓を獲得し配當せり（二月十五日迄締切各組に對し買日十三日間に於て）

金壹千〇八拾五圓を獲得し配當せり（二月二十日迄締切各組に對し買日九日間に於て）

金八百四拾五圓を獲得し配當せり（三月五日迄締切各組に對し買日七日間に於て）

金四百七拾參圓を獲得し配當せり（三月三十一日迄締切各組に對し買日六日間に於て）

金參百七拾五圓を獲得し▼當せり（四月二十日迄締切各組に對し買日二日間に於て）

金貳百〇四圓を獲得し▲當せり（五月二十五日迄締切各組に對し買日一日間に於て）

（五月廿五日調）

▲海外並に全國各會員諸氏に御挨拶申述候　本會は各會員諸氏と共に右の如き好成績を得し事を茲に慶賀すると同時に今後如何に發展し如何に酬るかを御期待有之度本會は奮つて利殖の增進に努力すべく茲に再約仕候　詳細は說明書を見て下さい解るハガキ申込次第無料進呈　一新聞名記載　禮狀如山

米株　全勝會

出來た!!　出來た!!　一大發見!　弱氣でもなく強氣でもない只高低さへすれば儲かる不思議な秘法

■元金百圓で月百圓儲かる百圓が一年四拾萬圓以上になる安全確實なる利殖法公開

■勿論多言は無用記者の如く實際に儲けて居るのが何よりの證據で他に正しい者は常々必要な字迄實際發表したる者がありませぬか

■現在尚ほ疑ふ者は來て見れば判る喜んで迎へ質證所謂巨額の通帳を示し秘法を教示します

■右の了解がつけば加入なさい　儲かる自信があるから仕方がない

▼辨償責任保證　最少限年拾割の配當は全部責任を以て資金全損の場合は全部辨償す

■如斯公言は斯界不正に信託業者の發醒を計ると共に他の雜報と同視する勿れ

■本會は天下恐るべき投資家の爲め茲に設立したのです

■救濟するの目的に非ずして只吾が抱負たる理想を以て此福音を分讓するにあり

▼▼時は今加入の絕好機!!　加盟金一口百圓半口五拾圓（申込要急）

有價證券賣買　金融及信託業　大阪市北區堂島濱通壹丁目四拾八番地　明治商會　電話長北一〇六七番振替大阪一八五六九番

●金を儲けたい人は金儲をさしてあげます●

▲軍隊拂下被服類▼　京城府北米倉町　電話千百十二番　村上商店

特別賣出　新品軍隊式茶褐夏服一組三圓五十錢より四圓五十錢　同茶褐コール並に杉綾服大半袴一圓八十錢より三圓五十錢　同各種洋服メリヤス雜貨見切品　古品和洋服小倉作業服一組一圓二十錢　其他革具類諸官衙拂下品一切

雨の日

◎天皇の鏡、皇后の鏡

明治神宮の御神寶　夫々製作の御内命下る

明治神宮御神寶の内御劍は大阪の月山貞勝氏が鍛造の命を受け四月二日其の

▽打初式を 行ひしが此御劍と共に收めらるべき御鏡（天皇の鏡皇后の鏡）二面は一面を大阪の鏡師西田元三郎翁に一面を東京の鑄金家香取秀眞氏に作製すべき旨内命降り近く圖樣等出來の上は兩氏は起工に着手すると云ふ而して大阪の鏡師西田氏は嘗て御即位式の際

▽伊勢大廟 に奉納の御神寶の御鏡を製作したる事あり關西に於ける鏡師として斯界に有名なる人にして又香取秀眞氏は昔の種々の鏡や萬巣研究の結果其製作をお受けするに至れるものにて此春三月には甲斐の信玄神社の

▽神體の鏡 を作製し又此程佛像の鑄造を依頼されたるが此事に佛事は忌むべきものなりとて其依頼を斷るなど注意怠りなしと云ふ尚ほ今回の御鏡につき其の儀式を洩れ聞くに二面とも圓鏡にて徑七寸裏面の模樣は天皇の御鏡は鳳凰と唐草、皇后の御鏡は鶴と尾長鳥の圖樣なりと云ふ（東京）

◎巴里天空の飛行戰

壯絶肉躍る　日本士墜落の多いのは機體不完全の爲め

[illegible]石橋氏等と佛國陸軍飛行隊に身を投じて參加し今回の航空戰に殊功をたて、佛國飛行曹長に昇進したる同市今立郡[illegible]出身の飛行家[illegible]呂五六（三）氏は四月二日マルセイユ出帆、大阪[illegible]丸にてポートサイド外三港を經て六日門司に入港し同船にて神戸に直航したるが氏は胸間に

佛國勳章 を輝かしながら快活に語る『自分は八年前より米國に渡り飛行術を研究してゐたが歐洲戰亂勃發と同時に八名の邦人飛行家と佛國に渡り義勇軍に投じ今回の戰鬪に參加した、巴里の空には獨逸飛行機が列を亂して襲撃に盛んに爆彈を投下するので

◇之を防禦 するため巴里の附近に多額の經費を投じて高さ二百間の望樓を建設し絶ず望遠鏡を手にして警戒に努め若し敵機が見ゆると直ちに防戰し之を擊退してゐた、空中の飛行戰は實に痛快なもので、巴里の空には三百餘臺の飛行機が入り亂れて挑戰する事度々あつたが飛行戰は下になつた方が

◇不利益と なるので双方負けず劣らず上になら上にならうとして挑み合ふ、何の事はない地上から見てゐると蝶が縺れ合つて戯れてゐるやうだ、我々一行八名の中三名は中途で歸國し二人は航空戰で名譽の戰死を遂げ後に殘ったのは滋野男と石橋氏が殘つてゐるだけである、佛國には現在

◇四萬三千 臺の大小飛行機があつて速力など百馬力を有するものが少くない、日本に使用されてゐるやうな不完全な飛行機は

◇不完全が 原因して[illegible]點に於て日本はもつと研究を積まねばならぬが滋野石橋兩氏も充分なる研究を積み優良の飛行機を齎して近く歸朝する筈である』と（下關支局）

[illegible]機は彼の國では博物館に保存し骨董品扱にされてゐる、日本の飛行家が試驗飛行中よく墜落するのは技術の未熟にあらずして地形上の關係と飛行機の

◎山縣公の全快祝

誕生祝を兼ねて盛大に行ふ

相州小田原古稀庵の山縣公は大患後の病軀恢復し昨今は庭園内の散歩を試み得る程と成りたれば來月十四日の公爵誕生祝賀會は病氣全快祝ひを兼ね東京本邸に於て盛大に行ふ筈なり

◎續々到著する發動機

民間に飛行機を拂下ぐ　目下續いて米佛から數十臺

◇戰時中米佛 に飛行機竝に飛行機用發動機を註文した、我政府當局も大部分到著した、戰爭は終つても、この大發發のお蔭で世界中屈指の飛行機所有者たる我國も漸く恥かしからぬ體裁を整へるまでになつた佛國からローン百八十馬力百三十臺、サルムソン二百六十馬力三十臺、クレルゼー百三十馬力二十五臺、米國からホールスコットの百二十

◇百五十兩種 馬力百二十臺合計三百五臺の發動機が既に到著して、目下航空部の補給部に收められ、各飛行機製作所に供給されつゝある、尚ほ此の外に未到著の分には、米國からローン百四十馬力の發動機及びイスパノシーザ式飛行機伊太利から偵察用のスパット二百馬力の二十臺の飛行機を

◇數臺宛合計 數千臺の發動機と飛行機が來る、右の內發動機には所澤、熱田支廠、中島製作所等で作り中の機體を組合せるから此處一兩年中には約五百臺に達する見込である、此の外神戸の三菱ではイスパノシーザー、川崎ではサルムソン、東京砲兵工廠ではルノー、ダイムラー等の製作を爲しつゝあつて

◇器材の力は 既に申し分ない程に完備したから此上は操縱者の養成が急務である尚ほ佛國航空團の指導が今夏八月に終つた後は帝國飛行協會からの希望もあるので、郵便飛行用として若干の飛行機を拂下げるかも知れぬと（東京）

◎百臺の飛行機

參加する此秋の大演習　傳書鳩數百羽も使用

今秋兵庫縣 下に行はるる特別大演習には百臺に近い飛行機が東西兩軍に分屬して從來の偵察報告の外に目下各務ヶ原、三方ヶ原、濱名湖、下志津原の四箇所に練習中なる高等飛行術、爆彈投下、空中射擊、無線電信、空中寫眞、彈著觀測等の新しき技術を演習すべく尙傳書鳩隊よりも數百羽の鳩を自動車又は

飛行機上よ り放ちて通信するは勿論、上中より敵の電話を聞き取る無線竊話機竝に無線電信自動車等も參加する筈なり右に就き井上航空本部長は斯う語つて居る『今度の大演習地は可なり山地の多い方面だから飛行も從つて困難であらう、殊に狹い所に十萬の軍隊が動くのであるから二ユーポールの十五千方米突機やスパットなどは用ひ難い又飛行機には夫れ〲操縱者其他の

兵員が必要 だから全部の飛行機を出すには未だ之等の人が不足である、併し八月には伊太利派遣中の玉置中佐以下十七名の飛行將校が歸朝するから、大演習には之等の新手が加はつて航空隊もさぞ賑ふであらう』と

◎豐後水道の海軍演習

第一艦隊は目下大分縣佐伯灣を根據として豐後水道南方海面にて艦砲彈射擊及水雷發射演習中なるが山屋中將麾下の第二艦隊は六日佐世保に入港し黑井中將麾下の第三艦隊は十日佐伯灣に入港し夫より聯合艦隊の演習に移るべし（特電）

◎文展は春秋の二回

東京と大阪で開催か

文展の開催地は第一回以來殆ど東京と確定し居れるが京都、大阪方の美術家を始め一般有志者中には文展の開催を東京に限らずして春秋の二回とし一は都大阪地方を交互に開催されたしとの希望を以て務て中橋文相に申告あり文相も此に贊成の意を表し居る由にて當局も本年秋季の文展を大阪若くは京都に開催するや否やに就きて未だ決定し居らざるも若し春秋二回開催する事に決定せば今秋は東京に於てし來春は京都に開催する事となるべしと

◎客死せる井上博士

講演中遽に發病

既記の如く日本妖怪學の泰斗井上圓了博士は五月五日東京出發上海より南支那へ地を視察し大連北京を經て六月五日午前營口發同日午後八時大連驛着出迎への自動車にて直ちに關夜の講演會場なる播磨町東本願寺經營の大連幼稚園にて

◇演壇に立ち 開講約十五分間許りを經て博士は氣分悪ければ椅子に腰を下して講演すべしとて椅子に凭れしま、暫時講演したるも頭痛烈しければ又講演を續くべしとて休息して別室に退きたるも博士は強く肩の凝りを感ずとて傍に居たる人々に揉んで貰ひ居る内火鉢に凭くか・りた

◇昏睡狀態に 陷りたるより一同大いに驚き直に滿鐵病院より戸谷博士を迎へ應急手當を爲したるも其甲斐なく六日午前二時に至り終に長逝せり遺骸は東本願寺大連別院に運び遺族に照電し其の返電を俟ち居れるが本願寺は普蘭店迄出迎へ

◇大連驛に著 いた時博士は非常なる元氣にて暫らく別室で休憩後會場に臨まれては如何にも疲れて居らぬと直ちに講演にかゝられしが顏色は幾分悪く餘程疲勞の樣子に見受けたるが斯くの如き事ありとは夢にも知る者なく博士は先月五日東京を出發し一箇月間獨にて南北支那を跋渉し滿一箇月の五日の日を以て客死せられたるも

◇何かの因緣 なるべく五日幼稚園講演の六日午後三時より鐵嶺書館にて妖怪學に關する講演を爲し同夜八時より東本願寺別院にて佛教青年會の爲に思想問題に就きて講演され七日午前遼天長丸にて東の途に就くべく樂み居られたるが突然死去されたるは誠に氣の毒に堪へず御令息の方々は皆夫れ〲世に立たれ居るより之等の點は心配はなきも

◇一言の遺言 もなく又博士の研究も漸次其の範圍を拾約し縮りを付けて一大著述に取掛らんとする矢先突如として死の手に歸したるは博士の爲め又學界の爲め誠に痛惜に堪へず博士は單に妖怪學の唯一權威あるのみならず近來の思想に就きても極めて新しく又一派の穩健なる主義の宣傳者として其の飛躍は今後に期待されたるに遽に逝去されたるは眞に惜むべき事なりと云々（大連）

◎太田の大相撲 今回渡鮮する東京大相撲一行は來月十一日大田に於て興行すべし（大田）

◎大風穴發見

全北智異山にて

近日全北南原郡山内面居住の井上正太郎、三矢次郎、守永義三の三氏は智異山探險中一大風穴を發見せり發見者の一人井上氏は曰はく『同風穴は光州より約三里の山奥なれ共二里餘は車馬の交通容易なり相當に手入せんか優に二十坪の面積を得べく併して昨今の溫度は二十四五度内外なれば蠶種紙の貯藏に適すべく全北道にては只僅に鎭安郡大雨山風穴あるのみにて外に未だ發見されしを見ず』云々

◎暑熱加る

此頃の氣象

昨年よりも高溫 今年の京城の天候は一寸變つて居る樣に思へる突然雨が降つたり無暗に蒸し暑かつたり急に冷氣を感じたり殆んど

番狂はせな 天氣が續くので京城測候所に就いて話を聞いて見ると本年は五月頃から例年に比し微候が何かで試みに氣溫の比較を取つて見ると午前六時には於て本月七日が攝氏十五度五分八日が二十一度四分、九日が二十二度一分を示し

例年の溫度（十一年間の平均）は七日に於いて十五度四分八日が十四度七分、九日が十五度二分であるから結局七日は本年の方が一分、八日は六度七分、九日は六度九分丈け何れも氣溫が高いことになつてゐる而して本年五月の平均溫度十六度五分を昨年五月の十五度に較べると矢張り

本年の方が 一度五分丈け

高低の氣壓 が互に競り合つて居て大氣中の濕度は益々高くなり雲霧を呼び局所的に蒸せられて下層雲と地上との間は濕度其他の關係上常に不安定な狀態に陷り時に雷雨を起したり俄雨を降らしたりするのである而も人體の發散作用は大氣の濕度によつて遮られ體溫以上又寒暖計の溫度以上に一種の暑さを感ずるのである云ふとである

け高いことになつてゐる此の二三日來の傾向として低氣壓は支那中部に位置を占め高氣壓は太平洋方面より本邦を覆ふて居て高低の兩氣壓は互ひに競りあつて居ると言ふ狀況である即ち斯うした氣壓の位置傾向は雨期に於ける狀態と言つてよい、そして一般に蒸し暑いとか風が無いとか云ふ場合には矢張り

◎石油を嚥む

龍山漢江通り七番地[illegible]早川悦治（二五）は神經病に罹り異狀を呈しゐたるが此頃の時候に取上せたるものか八日午後五時頃家人の隙を窺ひ石油約五勺を嚥み下し苦悶を始めたるより大騷ぎとなり直ちに漢江通藥店に出張所へ訴へ出で一方醫師を招き應急手當を施し幸にも一命を取止めたり

◎辯護士名簿へ

四氏登錄さる

小川勝平、花塚清民、中島安邦、後藤運平の四氏は去る六日辯護士の認可を得たるが九日辯護士登錄を了り即日京城地方法院所屬辯護士會に入會の手續を終れる由

◎鮮人青年に轢かる 八日午後八時頃釜山發奉天直行の列車が大安驛を發し成歡驛に差し掛らむとする際鮮人男一名誤つて機關車に觸れ即死したり

◎鮮人留學生の爲めに

家庭的な寄宿舍（上）

東郷八代の兩將軍を始め各方面に同情者極て多く今來月中には實現せん

本間京知子木村たか子兩女史が朝鮮人留學生の爲めに向學舍なるものを組織し寄宿舍を設置して家庭的溫情を以て指導せんといふ熱心の下に各方面に百る奔走せるのは先般來既に報ぜし處なるが其後着々として其實現に向ひつゝあるも

家屋拂底 の今日とて是れが爲め甚だ困難したるも幸ひ此の理由當の家屋を發見し目下交渉中なる由なれば今月か遲くとも來月中には其實現を見るに至らん是れに就き津崎理事と共に極力奔走しつゝある瀬島常秋氏は語る『何分にも事業が事業ですから株式といふ譯にも行かないし殊に女性の發企になるものだから當初より寄附を乞ふのも

頗る面白 くないといふ點もあるので兎に角資金といふ點にも多大の困難を感じてゐる次第です尤も最初は家屋は建築するとの事もないではなかつたが何やかで二三萬圓を要するしさうなると寄附を仰ぐの必要を生ずるので尤も目下でも東郷八代兩將軍及び官民各名士から自ら進んで御寄贈下さるこいふ方々も尠くないが

愈々實現 した曉に御助力ひする事としてゐる、そこで當初は二人でも三人でも金を遣い、而して後に人々の同情を仰がなければならぬこなく山師と見られぬかといふ樣なひがみも出るし又隨分そんな目を持つて見る人もないではない、そこで建築といふ計畫は中止して借家こいふ事に決したもの、扨て目下借家難の状態にある東京だから容易に見付け入れる運びに至らず皆んも

甚だ困窮 した次第だが近日中には愈々交渉も出來らかさうな者の申込は只今でも幾分かあるが二十人位迄でなくては迚も思通りに指導する事は覺束ないではないかとも思はれる兎に角讀者は甚だ其の主旨に於て感ずべきものと思はれるが是れが發展に就ては平岡木村兩女史の希望は勿論ながら多くの人々の御贊同を俟つの外はあるまい』と（東京支局）

運動界

戰後に

京釜野球戰

八日の半島野球爭霸戰は殘念ながら釜山軍が十二對三と云ふ優勝を得、半島唯一の覇者として凱歌を上げて歸釜した、敗戰は潔く措くとするも今回の此舉が全鮮の球界に貢獻する所は蓋し尠なくあるまい、少くとも京釜兩野球團の親誼を厚うし相共に提携して斯界の向上發展に資し得る事を得た事は京城野球界に一大刺戟を與へた事を否む事は出來まい。

球競技が一大國戲である今日半島野球界の壯圖京釜第一回爭覇戰の始めに對し第四十旅團長内野將軍の記念であつて球式のあつた事は好箇の記念でもあり裏書である、是に對しても試合の精神の涵養が野球競技のたゞ一つの目的である事を忘れてはならぬこ思ふ。

▲釜山軍が投手の球のスピードのある事には感心した全く早い球なので面喰つたものもあつたようである、其の上にインドロップの曲球があるので一投球每に球に變化があるのは嬉しかつた、モーションも早くて大きいから立派な上に、年が若いので旺盛な體力が九回位の試合ではビクともしないのは末頼母しい、たゞ其態度に敵手の感情を害するような心配がありはしまいか▲吉原捕手の元氣なのは見るからに快い釜山全軍の意氣を一人で背負つてゐる程に見わた、投げは確かで鮮かなものだから好プレイヤーの推賞はれなかつたのは惜しい▲釜山軍の精銳を集めて組織されてゐるのだこ云ふから強味も確かであらう、近くは京城の釜山軍の九野球團體の精

グラスの影

▲は決して過褒では無い、吉原兄の遊撃も守備攻擊共に立派であつた宮脇二塁の所謂ナイスプレイを見ることが出來ない▲釜山軍は釜山で行はれるに違ひなく接戰が釜山でも來るから痛快のさ違征の舟車の疲れで充分な技量が顯せなかつたようですこ或人は云つた『今日の投手の出來榮は平常よりズット落ちてゐるます全軍こしても此異なを即ち釜山は上々一致して野球團を迎へるの體で立派に進んでゐるのは京城では苦しい氣分が其處迄行かなかつたのでゐないら仕上げてゐるが京城の連球にあるのは殘念であるく見受けられるの處迄京城全體が四で釜山軍が三、結局京城軍の氣分が其以上に出來なかつた』

城軍が安打を多く出してゐる、兩軍のエラーを見ると釜山軍二、京城軍十一と云ふ數字で京城軍はエラーで敗北した事が分る▲當日敗因の主なるものは京城軍のエラーに依る結果である、審判者飯田君は云ふ『京城軍の敗因は練習不足にある即ちエラー續出で敵に榮冠を與へたのでせう』京倶軍の選手達は自分達の練習不足で敗けたのは申譯がないと悲憤の涙に暮れてゐた▲一回二回迄は兩軍共に敵を恐ふこ云ふ有樣、元氣味悪いような氣分で緊張してゐたが突如京城軍二點を得たので京城側は大喜び釜山軍は悄氣てゐた、然し三回には京城軍の陣容が亂れ一擧三點を與へ四回に五點を與へて亂軍若鬪になつた、京城軍の練習不足が明白に示されたのに反し釜山軍は敵の鋒を輕く受流すのが上手な爲機會が出來さうで陣容が亂れそうでも直く引緊めて行つた▲京城軍今田の安打は當日第一の殊勳者であつたが意外に釜山軍を苦しめたのも大佐々木投手の怪腕から出る鋭い球が出來であつた、小阪部の睦の登備が重くなかつたのは勿怪の幸ひで審判振りは感服の外ない、然かも其あるが▲正審飯田君の正鵠を得たある宜すべきは夫れ〲も一で京城野球界の審判者としては正に第一であつたよう界の審判者としては正に第一であつた坂井兩氏に感謝の意を表する

義太夫天狗相撲

西 網生會 山田山若 飛付き三八掛り
東 花縣會 京間 一瓢 むつみ連 永田 鶴叶 若登會

[illegible]

野球爭霸戰

本社主催京釜對抗野球爭霸戰は頗る眼覺しく京龍の人氣を殆ど一つに集めた感があつたが是に就き面白いエピソードがある△龍山兵分隊長矢野大尉は前任地が釜山だつたので釜山の野球狂から盛んに後援の依頼を打電した△何故しかしたが七日の眞夜中電話を以て受け取つて見ると『コウエンチタノム』とある△野球の件こは心付かず其處は遺に憲兵を召集せやうとする三又復軍の爲め然るべく後援を頼むとあつたので『なアんだ野球か』△は緣故があつても今では京城こそ關係が深いので何方にも力瘤が入れられず『俺は局外中立だ！』と矢野君兩軍の戰況を見ながら中から顏だけ出して『双方確かりノー』

演藝案内

本町一丁目有樂館改喜樂館
電話九七番
▲當る六月六日より特選二大映畫提供
▲喜劇スペイン劍戟の風雲
▲ニユーヨーク凡ゆる社特作映畫
▲不治ノ病
豪雨の一夜 全五卷

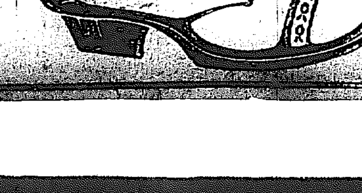
國定忠治 全五卷
白萩 全五卷
黃金館 京城寶塚二子代町店 電話二二六六
水戸虎松丸 全五卷
涙痕（原名『幽霊の影』）全五卷
返り咲 全六卷
浪花館 東京浪曲界の巨頭東家樂遊特別興行 電話二六〇
東家樂遊
壽座 電話五七八
隣の看板屋 二場
定期の妻 二場
雪と墨 三場
廓の逢引 四場
大正館 電話八七三
國威 全四卷
想夫憐 全六卷
鬼小島彌太郎 四卷
壽館 本町二丁目 電話一〇五〇

網久 投網製造、釣道具類一式 カスミ網、網糸一式 京城明治町一丁目 網久商店

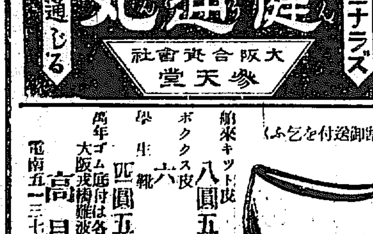
開業御披露
今般左記へ開業せいぐ勉強可仕何卒御引立御愛顧の程願上候
京城本町參丁目
御料理仕出し
東雲
電話一〇四七

淺田飴
たん せき 風邪 一切
肺病の持藥
本舖 東京 大阪 堀内
良藥にして口にあまし

茶、白、黒 ズック短靴
一足貳圓八拾錢
郵貳一打以上一割引



高見の靴
（御注文の節は手付金二割御送付を乞ふ）
編上 キット皮 八圓五十錢
ボックス皮 六圓
學生靴 四圓五十錢
（均一）
萬年ゴム底付は各一圓上げ
高見靴店
大阪戎橋難波驛北
電南五一三七 振阪三六二五



健通丸
クセニナラズ よく通じる
大阪合資會社 參天堂

天氣

地方 京城 曇但少雨

第一版

滿洲遠邇 (四四)

一貫生

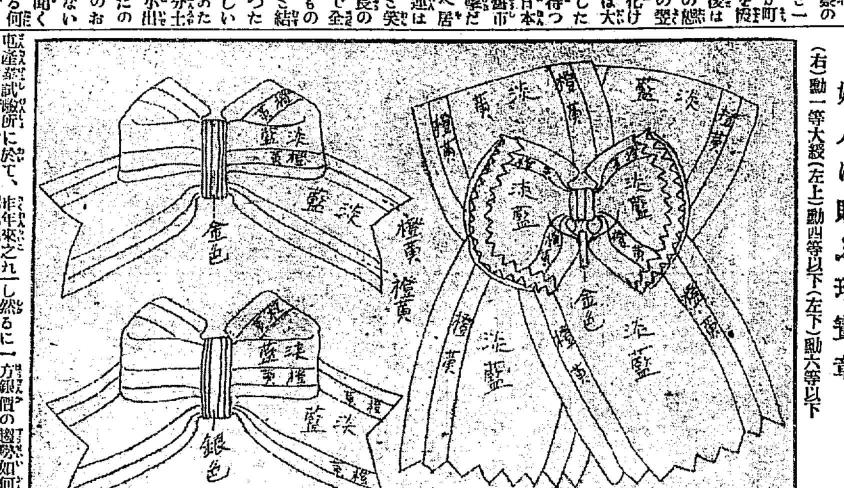
馬賊の盜策

馬賊が何故に警察を襲ふのかと云ふ不審は最もだ其れは彼等がしこたま働かんとするには一番警察が邪魔になるだから此方から攻勢を取つて襲擊し警官の出て來ぬ樣に封じ込めて置いて仕事をするのだ即ち警察襲擊は牽制運動だ成程其處に至つては到れり盡せりの盜策だ然らば奉天も直其處だのに何故に討伐隊の來ないのだらうと聞くと其處までは判らぬと云へば小出君又掃る其處の行動は頗る敏速であつて最う充分强奪したと思ふと統領の分は警察の馬を奪つて飛び乘ると退却ッと一令まさか號令はかけなかつたが町の後の千金寨の山を越ねて雲を霞と逃たイヤ早い事〳〵强奪の後は大嵐の吹いたのと同じで散々の態奉天から討伐軍が來たのは其の翌朝馬賊は最う何處かで良民に化け込んで澄して居る頃だ討伐隊は大膽にも日本人の新市街に武裝した馬を乘り込まんとするオット待つたり其の樣な無禮は出來ぬと日本軍の守備隊長が喰止めたので新市街を繞つて追擊敵の居らぬ追擊だから馬の鞍にかぢり付いてさへ居れば命には別條なしだが馬賊連は舌をペロリと出して御苦勞樣と笑つて居る許り處が其の討伐隊長の報告を見ると頗る振つたもので全く戰場で大敵を追擊した樣なものだ矢張支那は文字のお國だよと結んで實際出時の光景は面白かつたよ小出君大分醉が廻つたらしい其れ面白かつたであらう今夜あたり來て與るれば拙者にも大分土產話が增へるがナア實際だよ小出君も目をグルリ外は眞の暗闇だのに鳥が頻りに鳴いてる鎭山のお馬鹿に鳥が鳴くではないかと聞く初ちやないが妙に心持が好くないご撫順の鳥は夜能く鳴いて居る何も珍らしい事はないと云ふ闇夜に鳥で聲許り聞へて何處に幾羽居るか際張り判らぬが大分大勢らしい鳴き聲だ晝は石炭の煙が目口に入るので閉口してすつ込んで居て夜になると鳴き出すのだらうと云つたら皆が笑ひ崩れた其う否ん氣にも仕て居られない左樣なら矢敬長い旅だから撫順から奉天などへは一寸近所へ遊びに行く位のものだ今度は蘇家屯へ行かず撫安から奉天へ行く一體此の線路は素人に判らぬものはない大連から來ると蘇家屯で乘り替へ撫順から行くと撫安を經て行く大連線の渾河から乘り替へると撫安を經て撫順へ行けるので此の線一本あれば充分である大連から來て蘇家屯で乘替て撫安へ行く線は餘計な線であると推客は思ふ而し其うすると大連から來て撫順へ行く時に渾河から乘り替るよりも少く遠くなるだから大連本位から云ふと蘇家屯の乘り替が好いとはチト我儘勝手だとは大きにお世話かも知れぬ

○甘草と製油 荒蕪地の遺利

◆製油繼業の新レコード◆

回甘草 蒙疆地に産する甘草は從來自然生の物のみにして、現在赤峰には此が精製を爲す、滿蒙興業會社なるものあり、白音大拉鄭家屯に工場を有して、斯業に從事し居れり、甘草は多く砂漠其他荒蕪地に産するものなるを以て其採集に多大の努力を費さゞるべからざるを以て、寧ろ栽培を爲しては如何との見地より、滿鐵鄭家屯產豆試驗所に於て、昨年來之れが試作を爲し居れるが結果頗る良好なりと云ふ、尤も之れが實際的利潤を擧げ得る迄には尙ほ若干の年月を要する事なるべし、而して內地に於ける甘草の需用益々增加しあり、且北米地方等へも相當仕向けらるべければ、斯業の前途有望なるべしと



婦人に賜ふ瑞寶章

(右)勳一等大綬(左上)勳四等以下(左下)勳六等以下

回製油 例年夏季の製油業は殆ど休止同樣の姿を呈し來りしものなりしが頃來歐米筋豆油の需用著しく喚起せる豆粕の好況に依り、依然盛んに操業繼續しつゝあり、六月一日以降埠頭倉庫搬入批一日均八萬枚にて四日迄に三十四萬四千枚を算せりが平混保中止期の入庫としては新記錄を示せるものにして、木豆は相當の製造高を持續すべき趨勢に置かれあるも過般來の殺たりし大連豆粕

發價維持策として、四月前入庫の物は八月卅一日以後は不合格品となりしより、保管に、自然生産を制限さるべしと觀測さる(大連)

○鴨綠江材(安東縣) 銀高に伴へる打擊

鴨綠江材の筏は日々順調に流下しつゝあるを以て本年の木材界の前途は差したる悲觀材料なきものゝ如きも昨今の銀高に伴なふ市況の變遷は當業者の特に注意を拂ふ可き必要あるべし蓋し其の取引先たる天津、青島、上海等の如き銀取引をなす市場にありては銀價の高低には何等の影響なきも原木を材となし又は原木製材を金建にて取引する朝鮮及び滿洲方面に於ては採算甚だ困難にして今日の時價を以てしては到底引合ふべき筈なし然るに一方銀價の趨勢如何と見るに多少の反動安は來るべしと雖も容易に下落の模樣見えざれば需要者は此の際大いに警戒するの必要あるべし因に昨今の市價は紅松物四分杉松上物三分見當にして內地貨に換算する時は非常の高價也

人口(平壌)五月末調

內地人	一四、三六八
朝鮮人	三二、八二一
外國人	三五三
合計	四六、七三九

內地人戶數前月より增加三十五戶人口百四十一人、全鮮に於ける人口の增加四百六十七なり

◆鼈の料理法◆

うさきがトにかうまくするんは

朝鮮名物の鼈を何う料理したら好いか之が東京の割烹の老手が語した鼈料理法である(東京)

鼈の料理は先づ殺し方が味に關係する私共も初めは在來の方法で首を落さぬと殺せぬと思つて居たがいろ〳〵研究して見るに

▼首を落すと 血の出方の多いので從つて滋養が薄くなる、第二に其臭氣を充分に取去らねばならぬ、それには强い植物成分の調和で消すのである、第三は其味付の手際であるが酒、味醂などを用ひたり外の昆布や鰹節などを以て味を添へるのは料理法として極めて幼稚な遣り方で何でも其品の特有の味ひで食させねば駄目である、專門に遣らねば何故甘いものが出來ぬかといふに、炊きたての飯と蒸し返した飯の味が違ふやうに鼈も生きて居るのを料理して

▼すぐ食べる 處に本當の味がある、朝殺して煮て置いたのを午後客が來たからとて煮直して出す樣なことでは眞の味は分らない あらゆる食物の中で鼈位甘いものはあるまい、すべてこういふ油の强い臭氣のあるものを料理する場合には

▼生姜は有效 な植物成分の一つである、朝鮮産は下等品で百匁一圓五十錢位、甲羅の色は黃色、それを一二箇月內地で飼つた即ち與へ飼ひ直したものが百匁二圓五十錢位である

○燒酎會社創立會(平壌) 既報平壌燒酎株式會社は來る十五日午後一時より創立總會を開催する由

回女學生の前髮が低くなる 近頃婦人の髮の結び振りが大部變つて十人十色ですが女學生の髮形は四五年前とは全く變りました、現今の女學生の東髮は前髮を非常に低くして後をつめ頭部一ぱいの髱の中には心を入れて外見の上からも衛生の上からも最も惡いことするさうです、これは運動で何とか改良したいと東京の名女學校では苦心中ださうです(東京)

○流行の銘仙 專ら實用本位

銘仙物は實用本位なので一般中流階級には矢張り歡迎されてゐます今年の二三月には休戰の影響を受けて大分安くなつてゐましたが、昨今は昨年の此頃よりも

▼二割方 高くなつてゐます さて今年の好物はと聞いて見ると先づ女物では地色は紺と黑で縞物全盛、柄は矢張り派手筋、それに時候柄どうしてもはつきりしたものが喜ばれます、縞物は大方藍で若向きとしては少しづゝ朱が入つたのもあります、流行は縦縞ですが、稀には

▼客の好 みとして格子や横縞も出ます、一般向き秩父で次は男物は一體に上布式の渋い淡りした絣が流行して居ます縞は紺地で藍のより縞がらみが大分喜ばれ

▼白地の 絣は相變らず黑とか茶で變りはありません一體に少し派手になつた傾きがあれます、それから子供物では男の兒は矢張り目のさめるやうな絣が一般に受けてゐます、たまに縞物をご望んで來るお客もありますが出來が大體絣の方に力を注いでゐる傾きがあるので縞物はどうも面白くありません、女の兒には模樣入が喜ばれ水淺黃の地に大きな白、黑の絣の入つたのなどは今年の新柄です

蠶況

慶北各地春蠶狀況

◎聞慶郡 慶北聞慶に於ける春蠶掃立枚數は七十七百八十枚にして蠶兒の發育極めて良好なるに加へて桑葉の伸長狀況過不足なく良好なるを以て收繭豫想は二千二百九石なり而して目下廻りの最盛期は中旬頃なるべし

◎達城郡 の春蠶掃立枚數は九百八十四枚にして收繭豫想三百八十四石の盛況を豫想し目下の盛期は十日頃なり

◎慶山郡 に於ける春蠶掃立枚數は七百五十五枚收繭豫想二百八十石此の地は桑葉の伸長良好なりしため大邱地方へ搬出せし桑葉三千貫なりと(大邱)

柞蠶と天候(安東縣)

柞蠶の豐凶は其の盛育期に於ける降雨量の多少によるものなるが本年蠶期の天候は多雨多濕なるも雨量甚だ多からざるを以て昨今の天候より推す時は差したる故障なき見込みなるも今後の天候は大いに注目に値すべし元來柞蠶は稱して見るべく製絲用としては恐らく蠶と云ふも差支なきものなれば春蠶の豐凶は直接絲價に影響なきが如きも當業者は相應の注意を拂ひつゝあり因みに昨今は春蠶の二眠期中なるべしと

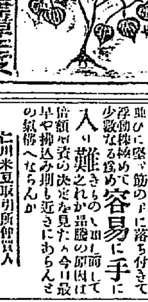
◎婦人病特藥◎

婦人病の常備藥なり

主効 神經衰弱 貧血症 冷症 月經不順 子宮病 ヒステリー リウマチス 生殖器病 老衰 精力減退

淫羊藿エキス

人參ニ優ル强壯劑



通稱三枝九葉草エキス

定價 廿五入 金壹圓 四十五入 金壹圓五拾錢 五十入 金貳圓 ... 送料 市內 三十錢 外 二十錢

市內八 御用 知次第 配達仕候

全鮮一手販賣 京城太平通 京城日報代理部 振替京城一三〇 電話本局二十三番

京城特約店 山岸天佑堂

京城特約店 北島支店

商況

株式

◎大阪株式(至急電報)

銘柄	九日前場寄付	前日比較
大株	三四四、五〇	三、〇〇高
同新	三三五、五〇	三、五〇
日郵	二六八、〇〇	七、〇〇高
同新	三三〇、〇〇	二、四〇高
商船	二七七、五〇	二、五〇高
同新	二三五、二〇	二、〇〇高
鐘紡	三八〇、三〇	五、〇〇高
同新	三三九、〇〇	二、〇〇高
東紡	一四四、五〇	四、八〇高
東糖	一五九、八〇	二、八〇高
蠶米	七七、五〇	五、五〇高
上取	五三、〇〇	

◎京城現株(標準値段)

銘柄	押込前	△印騰貴 ▲印下落 現相場
仁取	三一五	▲二〇、〇〇
鮮銀	二五〇、〇〇	一〇〇、〇〇
同新	二〇〇、〇〇	五〇、〇〇
東拓	三三〇、〇〇	五一、〇〇
同新	二五〇、〇〇	八〇、〇〇
殖銀	二五五、〇〇	四〇、五〇
朝郵	二四〇、〇〇	四五、〇〇
電興	一三五、〇〇	五〇、〇〇
皮革	一一〇、〇〇	△二四〇、〇〇
東畜	五〇、〇〇	二六、五〇
朝紡	五〇、〇〇	△二〇、〇〇
朝紙	七〇、〇〇	二二、五〇
商銀	五〇、〇〇	△六〇、〇〇
滿毛	五〇、〇〇	二九、五〇
鮮煙	五〇、〇〇	二二、五〇

▲各店の前内株 今日の主なる商内株は新田商店の日本一船二百七十六圓にて三百枚同新株二百九十二圓にて二百枚、同新株二百九十五圓にて二十枚、滿洲蠶業株一新白三十枚、… 松田商店の電興株二百九十二圓にて四十枚 …

▲小刻み昂騰 値段も人氣に伴ひ …

百枚 …

激增したるもの、約六 …

▲仁取高保合ひ 仁取株は最も活潑に氣配も一時激昂的の … 當に於ては賣り手側の買意寄りにて少數に … 浮動株の減退 … 中値さして百圓 … 優に百四十圓 …

▲朝郵株昂騰 朝郵は最近大阪市値四十圓とさ … 二圓餘の騰貴 … 入り難き 容易に手 …

仲買店 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 電話四九〇番 五〇番 八三番

▲商銀株上伸 銀行株は近く百萬圓の增資 … 二三圓方上値に至り五十九圓より六十一處 …

▲朝紡株好況 …

米況

㊅ 今村覺次郎 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 電話長三三六・三七・三八番

◎東京期米特電

	九日前場
寄付	三五、二九
安値	三五、一一
止め	三五、二〇

◎大阪期米特電

當限寄	三十八圓三十錢
中限	三十七圓八錢

	七日後場	九日前場
寄付	三四、七〇	
高値	三四、九〇	三四、九一
安値	三四、七〇	

◎神戸期米特電

	七日後場	九日前場
寄付	三四、五九	
高値	三五、〇〇	
安値	三四、五九	三五、一五
止め	三五、〇〇	

仁川期米 九日前場(上放保合)

▲第一節 今朝大阪電報各地入電米高なるも … 圓六十錢と三十六 … 五丁高に寄付 … 居店の總賣も利 … 人氣一變賣偏 … 猛烈 … 有力止米筋の傾 … 見送 …

▲京城正米市場 朝來の漸雨によりて … 二三十錢方 … 引締 … 白米底强し … 大阪沖著四 … 十四圓見當買進 … 支那粟先高構 … 投げ退き金融上 …

主張 … 鳴物 採算買ひ … 供給不足 … 散ち手を燒く時期 … 買方の賣方に蹴 … 稍喰ひ商內 … 化を促す一大動機 … 空賣な奬勵 … 市場の變 … 說 … 弱材料流 …

市場雜觀 … 平均値段 …

▲九日前場 … 激派賣叩の形勢 … 一大爆發 … 南大門廻穀 … 割安の反動

▲仁川正米市場 …

▲釜山正米 三四十錢 方昇進 三等神力三十七圓八九十錢

三品

◎大阪三品特電

	九日前場
六月限	四七六、四〇
七月限	
八月限	
九月限	
十月限	
十一月限	

▲棉布 二十圓拔き

空前の新値 … 米棉四圓安 … 期待を裏切 … 二十圓二十錢迄 … 取組 … 一四十錢高 …

▲先物玉不足 … 一萬餘俵に過ぐ … 品ガスレ …

◎橫濱生絲相場 … 一千九百二十圓 … 見當相場 …

▲生絲上相場 …

◎釜山海產狀況 …

◎釜山水產狀況 …

株式會社仁川米豆取引所仲買人 全 高田仲買店 仁川海岸町三丁目 電信略號タカタ 電話長三八一 長一八〇 長一一九

雜報

◎釜山穀物概況 釜山穀物市場五月中出來高及び概況左の如し

品名	相場(個) 最高	最低	出來
操米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中白米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玄米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
糯上白米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸玄米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
粉米(白)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同(玄)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
荏子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]	[illegible]
黍	[illegible]	[illegible]	[illegible]

合計二十六萬九千九百九十二個にして前月の二十一萬一千二百九十七個に對比すれば五萬四千六百九十五個の增加約二割強の …

◎安全確實に儲かる

◎四百圓で二千圓內外の利益◎

—此の期間僅かに三ケ月—事實が之れを證明する—

▽疑ひ深い人は儲からぬ△

「銀行や郵便局へ金を預けて置く位なら勸業債券を買つた方が好い、年五分の利子が取れて其上に籤が當る」と云ふので近頃大分勸業債券を買ふことが流行してゐる、處が籤などは却々當るものではないから其中には「ナンダ馬鹿々々しい」と云ふ氣になつて

◆兩替屋 などへ持つて行つて賣買にして了ふ人が隨分あるが、これは甚だつまらぬ事である、同じ債券を買ふにしても當にならぬ籤などに眼を吳れなければ大に儲かる方法がある其方法は何かといふと、先づ籤の濟んだばかりの債券を探して買ふ、籤の濟んだばかりの債券は市價が低落して、時には十圓券が九圓何十錢と云ふ安値で買へる、それを三四箇月も持つて居ると復

◆抽籤期 が來る、スルト十圓券が十一圓にも十二圓にも騰貴することがある、それで買手が澤山あるから、其時前に買つて置いたものを賣れば、一枚に付二圓內外の利益、十枚ならば廿圓、百枚ならば二百圓儲かる譯である、籤などを當にするより此方が餘程よい、併し

◆四百圓 餘の資金で僅か三ケ月間に二千二百九十圓(四十八割)の利益、こんな面白い金儲は株券賣買以外には無いと云つて宜からう、以上はホンの一例に過ぎぬが其他の會社の株券なら如何なる株でもあつても、大抵一株六七圓から三四十圓內外の手付金で買つて置けるのだから少し

◆上手に 買ひさへすれば僅の資本で前例よりももつと〳〵利益が得られる、何と云つても戰爭のお蔭で我國には如何とて天皇以來見た事もない十何億と云ふ金が入つたので、今迄未だ經驗した事のない經濟界だから世人の多くが此先何うなるかと迷つて居るので株式界は、今日のやうに安くなつて居るのである、併し先にも述べた如く、古來曾有に增大した我國の大經濟力の事だから、日淸戰後や日露戰後の大相場よりも更らに輪をかけた大戰後の大爆發相場は必ず出現するに相違ない、此の現下の大

勢上株券はまだ〳〵値が出る、その株券も高い時に買つたので は利益が少いが、今日のやうに安くなつてゐる時に買つて置けば必ず利益がある、儲ける時は今である、現に

◆本社を 信じ本社の會員になつて株券を買つた方々の中には隨分儲けた人が澤山あつて、その狀況は殆んで山をなす盛況である、若し疑ふ人あらば本社へ來て實見すればわかるのである、但し株券を買ふにも儲けの多いものを選ばねばならぬ、されば「どんな株券を買つたらよいか、儲ふ手續きはドウするものか、又手付金で買ふ方法はドウか、夫等の事は殘らず誰にも分るやうに詳しく本社發行の諸義錄に書いてある、入會希望の方は先づ

◆ハガキ で東京市神田一ッ橋通町八番地株式會社强世界社へ「有價證券研究會規則送れ」と申込まれよ、直ちに內容のよく分る印刷物を無代で進呈する。(名强世界社事務所)

◆一株で 百圓も二百圓も儲かる一例を擧ぐれば東京瓦斯株式會社の新株は前期は五割の配當をして居る有望株であるが、此會社の値段が百四十圓であつた、其時買つて置くと本年の三月一日には値が上つて三百六十九圓になつたのだから、其時に賣れば差引一株に二百二十九圓、十株で二千二百九十圓の利益が得られたのである、たつた

◆三月間 に僅か十株で二千圓以上利益が有つたとは實に驚くべき事實ではないか、若し又賣らずに持つてゐても會社から年二割五割六割と云ふ大きな利益配當が來る、株券の强いところは此點である、即ち元本に對する金利は配當金丈けでも充分に見て行けるし、その上高くなつた時賣つて値鞘が取れるのだから、結局元本と利子と兩方で殖やして行けるのである、然かも此の如く板紙株券を買つて儲けるには十株で千四百圓の資金が必要でそれ丈けの金が無ければ出來ないやうに思はれるが、此處にそれだけの金を積まなくとも、一株四十圓內外十株で四百圓內外の手付金を出せば

直輸入卸小賣商 ORO LOGAS & CO.

葉卷煙草 エジプト口付金口煙草

葡萄酒

ウイスキー

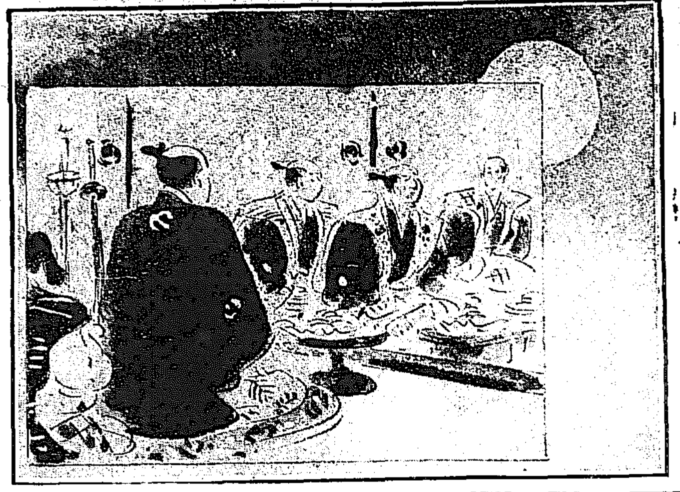
洋酒 雜貨各種

△朝鮮土產として好適なり

オロロガス商會 釜山大倉町郵便局東一軒目 電話一九四番

日本名刀傳　七十一

東京　田邊南龍講演



津田近江守助直（二十二）

やがて近江守助直は正裝して岡島は伴なはれて登城した今や月見の御酒宴の眞最中、一同御酒を戴きながら助直の來るのを待つて居る助直は遙か末座に兩手を突き先づ殿へ御挨拶を申上げ續いて一同へ挨拶の言葉を述べる、殿樣からお言葉がかゝり御盃を下さる、助直は有難く頂戴する、此の時九郎兵衛は席を進め 九『さて近江殿天晴美事な岡島氏の大劍、手腕の冴わたるは感じ入つたり、就ては此の大野にも一振鍛ねて貰らひたいがどうぢや 近『未熟なる腕前を御褒めに預かり何共恐縮の次第に存じまする、御下命の趣委細承知仕りました精神を籠めて鍛らまするでござりまする』と答へたすると、彼方からも此方からも 甲『拙者にも一振……』乙『某にも是非一振……』丙『拙者にも……』と注文が出る 近『ハ、難有き仕合せ、少々遲れましてお宜しければ皆々樣のも念入りに鍛ちまするでございます』とお受けする 九『拙者のは何時頃迄に出來致すな』近『左樣でございます、入念に致しますれば先づ三年程は御猶豫願ひます』九『ナニ、三年ッ』九郎兵衛は酒の勢ひもありましたから堪らない、紛と致し殿樣の前をも忘れて思はず大聲になり 九『如何に近江、其方は天下の名人かは知らざれど三年とは何だ、餘り慢心した言葉では無いか、之れに帶する小劍は高木彥四郎貞宗の作だ、此刀と其方の大劍とを此の大野の腰に帶して還はさうと思ふたのだ、刀劍鍛治の神と崇めらる、正宗の眼鏡に適ひ其の後繼者と迄なつたる貞宗の小劍と、出來星の其方の刀と同一にして、帶して還はさうと云ふのだから難有く心得て直ちに鍛つて差出すべきであるのに、三年待つて與れとは何事だ、如何に近江守と任官したからとて、餘りに增長するな、左樣な者に此の大野は決して頼まん、各々方もお頼みなさるな』助直は覺悟の上のことなれば更に驚かず 近『ハイ、入念に致して出來る所を申し上げましたが、却つてお怒りに觸れて恐れ入りました、又增長するなとの御意見、以來意を注けますことに致します、就きましては唯今承はりました御所持の貞宗先生の御脇差後學の爲めに拜見仕りたうございます 九『ウム、見たいとならば見せて遣はさう、拙者の言ふた言葉に謝罪閉口して御來氣を付けるとならば見所がある、さア見せて遣はさう、それッ 近『拜見仕りまする』と受取つて口に紙を啣へ 近『御無禮御免下されませ』とキラリ鞘を拂つて暫く眺て居りましたがやがて鞘に納め 近『謹んで御返却仕ります 九『どうぢや、後學に相成つたか 近『實にお見事なるお品、太平の今日お飾物にはお宜しうございます 九『ナニ、異なことを申すな、太平の今日飾物には宜いとは、是りやア聞き捨てには相ならぬ、飾物とは如何に…… 近『されば御飾物とはイザ戰場と云ふ時にお役に立ちませぬから申したのでございます 九『怪しからん、イザ戰場と云ふ時に役に立たぬと申すのか 近『ハイ、如何に貞宗先生とは言へ、千慮に一失、澤山の中には一本や二本は鍛損じもござります。其の御脇差の如きも名人の手にも水が漏れ、誠に不出來の品、斯樣な刀と手前の刀と同一にお帶し下されては手前が却つて迷惑を仕ります』九郎兵衛は怒り心頭に發し 九『ナニ、愈々以て怪しからん、何を以て此刀が實地の役に立たぬと申すのか』

ライオンキヤラメル（商標）は品質本位滋養に富み夏季にても流るゝ憂なし

皮膚科專門外科　京城太平通一丁目　扇田醫院　電話二二五八番

●檢疫所祝賀（釜山）

釜山移出牛檢疫所にては六日午後一時より十週年祝賀會を赤崎半島にて開催せしが午後一時六隻の汽艇は稅關棧橋より約二百名の來賓を送迎し會場たる赤崎半島に至るや諸般の設備整然たるものあり吉村釜山署長の開會の辭、同業者側より上松小太郞氏の祝辭あり名倉獸醫官の同所建設十年間を三期に分ちたる苦心經營談あり一般の希望として東京工業會社小林氏の祝辭等あり畢て同二時より宴會に移りたるが同所員の二輪加藝者連の手踊假裝行列等の餘興あり酒間は釜山藝者の斡旋にて盛會なりしが午後六時閉會を告げたり因に本日主なる來會者は殖產局農商工部野口技師、精血製造所長望月瀧三郎氏、大村檢事正、寺川典獄、茂武運輸支部長、東田事務官、鐵道務部察觀、吉村港務官其他實業家新聞記者等なりき

神經衰弱

生殖器障害にて多年苦悶せる處奇藥を得て全快し爾來世の同病者を救ひつゝあり今迄他藥効なくお困りの方は速に申越あれ詳細報告す　東京淀橋町柏木三四二　積善堂

當院長旅行中の處歸院從前通り診療仕候　龍山三角地　新龍山齒科醫院

六月十一日

（舊）五月十四日　水曜日　▲きのえうま▲七赤　晴　▲赤口　▲參　▲たつ　下敵日

▼七赤○▲兎角要領を得ざる日なり
▼八白○▲好き日なれども躁せらば却て失敗すべし熟慮して進まば吉
▼九紫○▲物ごと思ひ通り運ばぬ日
▼一白○▲吉慶の集まるべき好き日なり思ひ立たる事は行ふて凡て吉
▼二黑○▲思惑の圖に當る日なれども、あへて事を爲さざれば吉運を逸せん
▼三碧○▲物事の思ひ通行かざる日
▼四綠○▲兎角當てならぬ事ある日
▼五黃○▲ちよつと去就に迷ふ日也
▼六白○▲輕快にキビ／＼して物事のすらくと運ぶ日なり萬事に吉

●マダ全く他にない特種獨占事業發見　素人男女誰にも出來る藥草栽培より利益多大保證
藥草業教授製藥事
一月間に自宅で藥草の製藥法が覺えられ無資本同樣でスグ其日から金が儲かるハガキで申込規則見本進呈
比國產藥草栽培採收製藥治療法　**國產大鑑**
附際藥草應用民間一冊定價無代進呈
●東京本郷追分町三九　日本通信藥學校別科

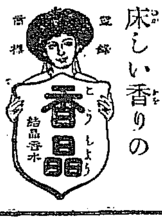
自動車
開祖東洋第一の本校卒業生は直に運轉手技師販賣員となりて收入莫大なり甲種運轉手養成一ヶ月卒其他技術科設計科及校外生募集明送
東京市京橋區　東京自動車學校
大阪市西區市岡町　大阪自動車學校
福岡市中島町　福岡自動車練習所

○**月やく**とまり不順でお心配の方へ
月やくとまり不順のため食物まづくむかつき時々下腹痛み何となく身體の工合惡くてこれまで色々と他の藥を用ひしも効なく失望と悲觀を實られる方は誠に御同情に堪へません　なおこんなお不幸の方は一時も早く私方へお出でなさい何の副作用もなく妙に良く効く月經の專門藥があります、お出での出來ぬ方は返信料を添て申込あれお知らせす
東京市四谷信濃町電車停留場前　大阪市谷町枝町電停前　月經專門藥本家　森田屋

▲美味なる**虫下し最良藥**
定價　五錢・十錢・廿錢・五十錢
岩崎大海堂　セメン藥菓子
商標　美味なる　▼虫下し最良藥　お子さんとにねくわー　珊瑚鷓鴣菜菓子
本舖　大阪天王寺烏居前角　岩崎大海堂　▲內外藥店にあり

能効治主　蛔虫諸症、疳蟲蟲熱、夜泣の蟲。乳あまし、蟲腹痛み。疝熱の蟲、蟲胸惡く。勞熱の蟲、蟲せき。驚風の蟲
近來相惡なるにせ物續出す鳥居の商標と岩崎大海堂に御注意を乞ふ

粹珍娛樂繪　靑春男女の好む內容見本目錄は三錢切手五枚送れ直に密送す　大阪市南區河原町一　菊水堂



お好きな觀劇に
床しい香りの**香晶キット**
お携帶遊ばせ
蒸す樣な群衆の中でも
精神爽快！
一入興趣を深く致します！
定價金二十錢
各地小間物化粧品店藥店雜貨店にあり
發賣元　大阪　東京　藤澤商店

○**店員募集**
印刷に經驗の者二名
但し確實なる保證人を要す
平壤　奥田洋行

梅毒腫物、下疳、横痃、切疵、痔疾、擦靴傷等の良藥は
無臭ヨードホ膏
定價五錢　拾錢　三拾錢
本舖　大阪東區北久寶寺町難波橋通り　中井馬鑑製
御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

男女生殖器病
發育不完全、包莖、陰萎、早漏、神經衰弱、淋病、かは専賣特許眞空療法器で子宮病不妊症こしけ等は專賣特許婦人病治療器で目に見ゑて復活すハガキで照會あれ圖入說明書無代封送す　東京神田カヂ町五　電話神田七一二　東京眞空療法研究所

宮內省御用達

櫻正宗　サクラ正宗
兵庫縣灘魚崎　山邑太左衛門釀造
櫻正宗櫻魂發賣元　京城明治町二丁目　山邑京城支店　電話長八四九番　振替貯金口座京城一四五四番

內科　胃腸病　診察夜九時迄
京城本町一丁目　**石川醫院**　電話一三七二九番

資本金　六百萬圓
積立金操越金　百貳拾五萬圓
株式會社　**十八銀行京城支店**　京城府黃金町二丁目　電話四〇番・五八〇番　振替貯金口座京城八一四番
同　**新龍山支店**　京城府漢江通り拾參番地　電話五九〇番　振替口座京城一八〇三番
同　**龍山出張所**　京城府元町二丁目　電話一八番
銀行一般ノ業務ハ勿論貯蓄銀行ノ代理事務取扱ヒ長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

かみをうつくしくする
クラブ香油

髮の艶を出し髮の根を良くする日本名物の**クラブ香油**は椿油、山茶花油、扁桃油等の植物油を主要な原料とし更に**クラブ**獨特の美髮劑と高貴な香料とを加へて謹製致しました純植物性の美髮香油で數ある香油の中でも一番評判宜しく、畏くも
皇后宮職御用
の光榮を忝うして居ます

原料香水　**オリヂナル**
やっぱり私の理想はオリヂナルの匂ひです
衛生口錠　カオール本舖　安藤井筒堂

國手之れを善用して患者初めて生く
帝國醫科大學病院其他各病院御採用
呼吸器結核症特効藥　**フチゾール**
フチゾールはグワヤコールの効果とカルチウム療法とを兼備せる理想的製品にして而も純内國產なれば價格低廉なり
（粉末錠劑、注射液、舍利別）
發賣元　大阪市東區平野町二　岸田市兵衛　電話長本局一三四番　振替大阪三九番
特約店　大阪市東區道修町三　田邊五兵衛
東京日本橋區本町四　田邊元三郞
各地藥店に淑賣す

汽車發着　京釜線（南行）（北行）　湖南線（南行）（北行）　京義線（北行）（南行）　京仁線（仁川行）　馬山線

京城日報

本紙定價　一箇月金八十錢（前金）
廣告料金　一行金五十錢
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號

京城日報　商業會議所聯合會決議

全鮮九個商業會議所聯合會の評決は、大體に於いて經濟界の要求に應ぜるものにして、吾人も贊意を表する所なり。特に第一の支那方面の定率運賃の問題は、年來懸案として屢々提議せられ、當局も亦之を認めざる所なるも、時恰も歐洲の大戰に際し、船腹に餘裕なかりし、總督府財政の關係は多額の補助支出を許さゞる事情あり、今日まで未だ其の實行を見ざる所なるが、和平克復に迫り朝鮮を基點とする内地並に支那貿易の發展を策せざる可らざる今日、此の問題の大に提唱せらるゝ、蓋し當然の成行なりといふべし。由來交通運輸の便に乏しき西鮮地方としては此の問題の解決せらるゝと否とは、實に將來の運命を左右するものなるを以て、評決四項中に於いて最も主要なるものと謂はざるべからず。而も問題其のものに就いては、初めより反對意見の存せざる所なるも、其の實行の方法並に順序例へば内地航路を先きとすべきか支那航路を急ぐべきか、その配船航路數等に就いては大いに講究を要するものあるべし。第二項の鐵道院所管關釜連絡船を滿鐵に移すの件は、吾人未だ其の趣旨を詳らかにせず。或はかくすれば從來よりも貨物積卸しの連絡上何等かの利便を得べしと云ふにあらんも、是は吾人が先に評論せる如く、鐵道院さした問題にあらず、夫よりも寧ろ船體の改善、航行時間の短縮を實行するの更に急要なるを認む。第三項輕鐵補給增加の件は、豫算の關係上、頗る困難なる問題ならんも、朝鮮開發の必要上、輕鐵鐵道に對し助成と云ふべき輕鐵の普及を必要なりとせば當局の宜しく考慮せざるべからざる所たるは論なし。第四項の平元線急設の件は、固より何人も異議なき所ならん。問題は實に以上の通りにして、別段評論を挾むべき餘地なきものなるも、吾人は今回の聯合會に於いて特に注目すべき特異の現象を認め得たるを喜ぶ。即ち會員各自が實業界に有勝なる官憲依賴主義、因循姑息主義、はた御座並的態度を捨て、全鮮經濟界を脊負つて立たんとするの元氣が、會議の間に十二分に横溢せることこれなり。而も其の所論は空理に馳せず、空論に走らず、言々句々實際に立脚し、穩健着實にして、此種の會合に極めて適當なる所なりとす。吾人は未だ當局が此の提案に對する意向の如何なるを知らずと雖も、經濟界に於ける穩健の輿論として、之を傾聽するに吝ならざるを信ぜんと欲するなり。

將來の戰爭と制海權（二）

海軍軍令部參謀　安保清種氏談

此の海洋權の制壓こそ戰爭の結末を速かならしめ其目的を達成せしむる主因となるものなり尤も海上權獲得にも種々ありて即ち一時的のものあり亦一局部的、永久的及び全般に亘るもの等種々にして之を獲得するに就ても種々なる手段あり併し乍ら戰時に於ける海上權は即ち海上に橋を懸ける如きものにして所謂此の橋の交通を自ら求めざるべからず即ち是れに就て兵站路上及び運送上の二途ありて運送上のものは即ち商船の船腹たり先づ軍艦の杭にて橋の位置を定め而して商艦の橋板を架せざるべからず斯くて架橋の完成を終り始めて交通の自由を得るものなるも今回の歐洲大戰亂に於ける獨逸の敗因を見るに壯丁の缺乏に次いで物資の缺乏を來したるにありて其の因を遠く索むれば制海權を有せざりしに歸すべし輸入の途なき獨逸の物資は限あるものにして轉ては是れが缺乏の悲苦を見るや火を睹るよりも明かなり物資の潤澤なる内に速やかに勝敗を決せざれば遂には敗滅を招くべき患ひあれば勝利を焦り徒らに肉彈を用ふるに至りたるものなり物資と努力とは關聯するところ深く獨逸が物資に缺乏せるは即ち戰爭による人口の缺乏即ち努力の缺乏に歸著するものなり又内彈となりて努力の缺乏と共に發量の衰弱を來し意の如く活躍し能はざるに至る即ち獨逸の敗因は實に交通の杜絕即ち海洋權の剝奪より招來せるものたり戰亂勃發と共に獨墺土三國の船舶一千百廿四隻三百五十三萬噸は直ちに抑留の厄に遭遇せるを以てするも海洋權を制し得ざることの如何に不利なるやを知るに足るべく翻つて此海洋權こそ國家の興廢存亡に對して直接に無限の關係を有せるものたるや爭ふべからざる事實ならん然し從來の海洋權は這回の戰亂に依り漸次複雜となり來り之を三箇に區分せざるべからず即ち海上權及び海中權制空權之なり獨逸は海上權を失ひたるも之を補ふに海中權を以てせり即ち潛航艇を以て敵を惱ませし事は多大なるものあり中立國の被害を加算すれば其總數實に千五百六萬八千噸に及び新造船及拿捕船を差引て休戰後猶ほ百八十二萬噸の缺損を蒙れるものゝ如し又制空權を獲得せる獨逸の襲擊には英國民をして如何に戰慄せしめたるか推測するだも猶難き程に……死……飛行船の……後一同に及び二十回に及び……名を出せし……其他……機の襲擊は實に百八回に及び五千六百數十の死傷を算せしめたるなり單に海上權のみを得し英國は海中及び制空の權を得ず切齒扼腕空しく敵の狂暴に委するの外なかりしなり我日本帝國に於ては空中攻擊は不可能なりと云へ小笠原島に於ける……に在りては聊かも恐るゝに足らず又使用の要もあらず只飛行船及び飛行機を十艘二十艘と搭載せる飛行機母艦をして我近海に近付けしめざることにつき特に講究するを要す海上權の維持は實に現下の緊急なる重大問題にして有意義なる海上武力建設の最も急務なるを感ず

有樂町より

東京支局

▲目下寺内伯の邸に養中なる大磯は松青く砂清し、風光得も言はれぬ所だけに、伊藤公の滄浪閣始めあらゆる名士の別莊が設けられてある、▲處が物價騰貴の聲は此の別莊地にも漲つて、農業地にも拘らず野菜類の高價い事〳〵驚く許りだ▲といふのは百姓連が是等の別莊に遊ぶ貴顯紳士淑女の足下を見て、法外な値を吹きかける▲假令ば一本の胡瓜にしても土地の者等が買ひに行けば一錢五厘で賣るものを別莊にゐる下男下女には二錢から三錢と賣りつける、少し紳士振つたり淑女振つたりすると十錢から十五錢位は取られるといふ始末だ▲そこで茲に一ツの珍談がある、それは寺内伯の別莊を訪れた竹馬の友、兒玉如忠將軍が何を感違いしたものか、駒下駄を突つかけて自らブラリ〳〵と胡瓜買に出かけた▲百姓先生『此奴世間知らずの御前樣』か時節柄よい椋鳥が引つ掛つた哩と思つたものか一本の胡瓜を二十錢だと言ひだした遉當年遼陽の激戰に十萬の敵を惱ました將軍も、武士の意氣地い引くに引かれず、さりとて買ふにも馬鹿〳〵しく、白髪頭をガリ〳〵かきつゝ、ロアングリは近頃の秀逸

鍊膽錄

心越禪師

三笑生

◇湊川の『嗚呼忠臣楠子之墓』と云ふ八大文字を書いたのは、有名な東皐心越禪師であつた。此の人は水戸光圀公から、深く歸依を受けて居つた。◇或る時、光圀公は、和尚の定力を試さんと思ひ、自分の邸に招いて饗應し、大盃を出して、禪師に勸めた。禪師は、それを受取つて波々と注がせ、大口を開いて呑まうとした刹那、豫て隣室に用意してあつた大砲を、不意にズドンと打ち放つた。禪師は、驚くかと思ひの外、平然として知らざる如く、盃中の酒を一滴もこぼさずに、グツと計りに呑み干して、知らない顏をして居つた。◇光圀公は、其の禪師の態度に拍子拔けして『是れは失禮、誠に飛忽の至りであつた』と、言譯をすると、禪師はカラ〳〵と打ち笑つて『イヤ鐵砲は武門の習慣、何も御斟酌には及ばぬ』と云ひつゝ、盃を『イザ御返盃を』と光圀公に差し出せば、光圀公も亦、波々うけて、今や飲まうとした其の時此の時、心越禪師は、肩を怒らし、猛威を振ひ、全身に力を込めて、大喝一聲『喝！』と叫んだ。◇あたりの障子はびり〳〵とふるへて、光圀公は、倒れんばかりに打ち驚き持つて居た盃を落して仕舞つた。そして忽ち刀の柄に手をかけて『何を云ひ召さる？』と息卷けば、和尚は又もや平然として打ち笑ひ『イヤサ大喝は禪門の習慣、武門の大砲と一般ぢや』と答へたが、此の剛膽なる落ち著きに對して、公は大に感賞し、益々歸依したと云ふことである。◇此れと同じ話が、井伊侯と寒山和尚との間にも傳へられて居るが、孰れか混じて傳へられたのかも知れない。けれどもそんな穿鑿は茲には要はない。只だ眞に禪の力を腹に養つた人は、非常不意の場合にも、決して錯愕し狼狽するものでないと云ふことを知ればよいのである。

樫板　卸小賣　荷車製造

本家　博多片土居町二九　村上太七　電話一四七二番

第十八期決算公告

貸借對照表　自大正七年十一月一日至大正八年四月三十日

資産ノ部：諸商品、貯藏品、積立金、預金、貸付金、受取手形、委託品、假拂金、他店へ貸、地所建物、什器機械、有價證券、未拂込資本金、建設勘定、合計　[illegible]

負債ノ部：資本金、諸借入金、假受金、支拂手形、借方仕切、未拂金、積立金、諸當金及配當金、前期繰越金、當期純益金、合計　[illegible]

利益金處分：當期純益金、前期繰越金、合計、積立金、所有物價償却金、重役及使用人賞與金、使用人恩給基金、職工賞與金、株主配當金（年一割）、後期繰越金　[illegible]

右之通リ候也

大正八年四月三十日

土佐紙株式會社

前記配當金壹株ニ付金五圓新株一株ニ付金參圓七十五錢六月二日ヨリ御渡シ可致候

取締役中内久太郎、中内彌三郎、上田虎次、國吉虎太郎、土居豊助任期滿了ニ付改選ノ結果何レモ再選重任ス　三名增員選擧ニテ……新任セリ

右監査役所相違無之候也

取締役社長　中内久太郎
常務取締役　中内彌三郎
高知支店長兼營業部長　上田虎次
取締役兼支店長　國吉虎太郎
取締役　土居豊助
同　溝上與三郎
同　二階堂三郎左衛門
大阪支店長　中内松次
伊野支店長　森木恒之助
京城支店長　宇田龜吉
横濱支店長　長野嘉吉
佐川支店長　矢野鶴吉
監理部長　宇田龜代滿
常任監査役　高根因平
監査役　井上作次郎
同　賓田通經

伊野支店　高知縣吾川郡伊野
旭支店　高知郡旭村
佐川支店　高岡郡佐川町
高知支店　高知市堺町
大阪支店　大阪西長堀北通三
横濱支店　横濱市尾町二丁
藝防支店　山口縣玖珂郡和木
京城支店　京城府南大門通一

太陽

六月號（東京府……）

唯一條の光明……
外交問題經緯……
ウ氏の外交……
講和會議論……
講和會と國際聯盟……
ウ米國外交……
國際聯盟加入……
歷史より世界……
國民心理改造……
勞働と工業……
對獨講和梗概……
支那の反……
事業の趨勢……
國語の……
婦人と社會……
思想豫防策……
支那の食人肉……
支那の亡兆……
北浦を下る……
教育時言……
小說　茶碗むし……

定價四十五錢（郵稅三錢）　東京　博文館

文學博士喜田貞吉主筆　民族と歷史（初號以下欠本なし再版）

六月號　月一回一日發行　一冊共拾八錢半年九拾一錢一年壹圓七拾貳錢

朝鮮民族とは何ぞや……
發行所　東京小石川區……　日本學術普及會

朝鮮彙報

大正八年六月號　郵稅二錢五厘

調査及研究：口繪、圖表、東宮殿下の御成年式を頌し奉る……

朝鮮蠶業令の要旨……
地方事情……
西鮮に於ける田作の改良……
朝鮮に於ける酒造に就て……
雜錄……
統計……

財團法人　電機學校

本科講義錄　校外生
豫科講義錄
學校規則書無料送附　懸賞規定を設く
募集
東京市神田區錦町三丁目

第五拾參期決算公告

貸借對照表

資産之部：貸付金、割引手形、荷爲替手形、當座預金貸越、附託品、委託品、買入品、地所建物、什器、有價證券、保險料、未拂込株金、合計　[illegible]

負債之部：資本金、銀行借入金、支拂手形、信用證書、未經過保險料、積立金、配當準備金、退職社員慰勞積立金、前期繰越金、當期利益金、合計　[illegible]

利益金分配：一金七拾七萬二千八百十二圓　當期利益金……

右之通リ御座候也

大正八年五月二十日

日本綿花株式會社

取締役社長　喜多又藏
常務取締役　山田穆
取締役　末吉勘四郎
同　馬場義興
同　大岡破挫麿
監査役　南郷三郎
同　竹尾治右衛門
相談役　志方勢七

前記ノ各項調査ヲ遂ゲ其ノ正確ナル事ヲ承認候也

監査役改選ノ結果重任

朝鮮總督府

一調革單一時百五拾尺外九點右購買ス詳細ハ六月十日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

製造卸

玩具入福袋
ゴム風船福袋
其他福袋種々
一般流行小物玩具
釣具釣竿釣針
釣道具一式
御一報次第營業案内送呈

釜山草梁　友近商店

消毒防臭劑の覇王

惡疫豫防として

臺灣總督府專賣局方劑

後藤デシン

殺菌力偉大なるは世既に定評あり

●類似品あり御注意を乞ふ

かつけに尾崎糠精

命名實驗證明　醫學ドクトル　……先生
東京市中……　發賣元　尾崎弟兄商會
●全國各藥店にあり

TAKA-DIASTASE

高峰博士發見

タカヂアスターゼ

本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸障害に必要缺くべからざる新藥として多數の醫學者臨床家に依り確認賞用せられつゝあり。

本劑は從來米國にて製造したるものを輸入せしも前年より本會社品川工場にて製造し純國產品となれり。類似模造品は時日經過と共に效力滅却するを普通とす、我タカヂアスターゼは效力永久不變なり。

内外醫學者の實驗報告書無代贈呈す。

東京室町　三共株式會社

二十科目を網羅せる通俗醫書の權威

縮刷　改訂增補　家庭醫學

糸左近先生著

二十科目とは衞生學、内科、皮膚科、眼科、耳科、鼻科、婦人科、齒科、小兒科、花柳病科、外科大要、看護法、救急療法、病狀攷法、藥物學大要、解剖學、生理學、醫學的精神修養、診斷學等痒い所に手の届くやう懇切に說いてある、斯くて醫學的知識を養成する一大學校である。

（好評七版）

◆本書内容見本は往復葉書にて御申込者に限り進呈す

全一冊　布製函入美本　紙數一千三百五十頁　正價金貳圓八拾錢　小包料内地金拾八錢

ポケット家庭用　處方と調劑術

糸左近先生著

數千の嶄新確實な處方を揭げ一々興味ある話を以て說明し而して何人にも調劑出來るやう……家庭醫學と本書とは姉妹篇であつて此の二冊あれば所謂鬼に金棒である

袖珍布製函入美本　紙數六百九十頁　正價金壹圓　送料金拾貳錢

東京神田今川小路　金刺芳流堂

登錄商標

數多パナマ帽の中　品位高く最も信用厚き

日ノ出向鳥印のパナマ帽子

商標　御注意の上御最寄帽子洋品店にて御購求を希ふ

發賣元　東京　吉安商店

◇五大國保障

日、英、米、佛、伊の五大國は三日オムスク政府に對し過激派とは何等の契約を締結せずとの保障を與へたり(巴里電報)

◇獨逸財政負擔輕減意見

巴里來電に曰く亞米利加の經濟家數名はウイルソン氏と協議し東亞米利加に於ける獨逸殖民地委任統治權を獨逸に與へ又獨逸の主張する如く獨逸に上部シレシヤを與ふる限りは獨逸の財政的負擔を輕減し得るものなりと附言せり(香港電報)

◇獨人の同盟罷業 ライン共和國創立反對運動

米軍占領地域一帶に四時間に亘る獨逸人の總同盟罷業行はれたるが右はライン共和國創立反對の示威運動を目的としたるものなり(巴里電報)

◇匈牙利に反革命運動

匈牙利に反革命運動起れり(巴里電報)

◇米國務卿の言明

米國國務卿ランシング氏は『石井、ランシング協約(日本の對支優越權)を廢棄し度しとの希望を公然米國人の間に言明しつゝありとの說あり(倫敦電報)

◇石井大使歸朝延期

駐米石井大使は本月中に歸朝の豫定なりしが米國臨時議會の開會となり講和に對する米國の態度は巴里講和會議に對し重大の關係を有し居れば當分任地を離れ難く其出發期日は暫時延期さるべしと(東京)

◇陸に提案要求

國務院にては六日陸榮廷氏等の通電に接し和議を再開する同意ありしは感謝に堪へざるも單に之れのみにては和議進行に如何ともし難ければ和議促進の具體的條件を提示されたしと返電せり(北京電報)

◇北京學生の要求

北京學生等は左の三件を政府に要求し容れられずんば復校せずとの決議を爲せり(北京電報)

(一)新敎育總長に敎育方針の宣布を求む (二)政府は拘禁中の學生を慰問すべし (三)學生を侮辱せる巡警に謝罪せしむ

◇勞働代表者物色 國際勞働會議に出席すべき

本年十月華盛頓に於て開催せらるべき國際勞働會議に出席すべき勞働者側代表者の人選に就ては其の筋に於て頗る苦慮中なりしが友愛會々長鈴木文治氏に就ては一部勞働者側の反對あり且つ實際勞働者より身を起したる者たる事の條件に反し單に同氏が投票權なきのみならず他の出席する政府及びそれ等の代表者も同樣投票する資格を失ふべき規則なれば他の勞働者方面に物色する外なかるべしと在巴里岡實氏より各國勞働者の實際的主張が漸次從來の如き溫情主義より變化したるものありと言へば今回農商務省に設置さるべき勞働問題調查委員會に於ても勞働組合に對する方針勞働時間年齡制限等に對して從來よりも一層徹底したる方針に就き協議する處あるべし(東京電報)

◇新伯爵團 研究會對抗か

新に成立したる伯爵團は常に時の政府に迎合隨從し貴族院の幸俱樂部は其の事實上幹部として牛耳を執り居れるもの、意思に左右さるゝに慊らざるが爲めに組織されたるものにして此團體にして將來の結束堅ければ本來多種多樣の政客の幸俱樂部に於て一勢力たるは勿論遂には幸俱樂部全體を動かして克く研究會に對抗し得べく要は其の制度統率者に人を得るや否やにあるも尠くとも當分は互に相戒めその名の如く公正なる態度を持すべければ今後彼の伯爵議員團體の甲寅俱樂部と相並に貴族院の淸涼劑に相違なく兎も角國家憲政の爲め喜ぶべき事なると共に大いに會員諸氏の自重を望んで已まざる處なりと在野政客の一巨星は語れり(東京特電)

○金融聯盟 五百億圓の公債

戰後の歐洲交戰各國は財政的に殆ど瀕死の病人である。中には獨逸からの償金を大いに當てにしてゐるものもあらうけれども、戰前の獨逸を以てしてさへ、年々海外に投資し得た餘力は五千萬磅に過ぎなかつたではないか、況んや一敗地に塗れたる獨逸に多くを望まんとするが如きは其恐らく及ぶ可からざるものであらう。茲に於て乎、問題は如何にして財政的窮鄕を拯ふべきかと言ふことにならざるを得ない。その一案として米國のジヨージ、ペーシユ並にジエー、エー、ホブソン兩氏の提唱せる所は甚だ面白い。

▲ウイルソン 大統領は國際聯盟を成功させたが、ペ、ホ兩君は世界的金融聯盟を提唱せんとするのである。即ち五百億圓の世界公債なるものを發行し之に依つて戰爭損害の回復や爲替の調節は勿論のこと諸國通貨の整理より各交戰國外債の整理等可及的範圍に於ての世界財政の大掃除を行はんとするものである。世界公債と言ふのは吾等に取りて一個の新奇なる觀念であるが、國際聯盟が一の超國家的人格者(議論はあらうが)たることを理解すれば容易に類推され得る筈の觀念である。今日迄の公債は單一なる國家の發行保證する所であつたが茲に提唱さるゝ世界公債は世界各國が共同且單獨に其の元本、利子の支拂より積立準備金積立迄を保證するものである。其の償還期限こそ可なり長くなつてゐるもの、公債所有者に對する署名各國の保證は日本民法に於ける連帶保證の如くに有力なるものであるから、此以上の安全確實なるものはなく、世界の銀行家は安んじて之が取引を承諾するであらう。

▲五百億圓の 發行總額中、英米獨の三國は各百億圓宛を引受る。獨逸の能力に就ては直ちに疑問が起るであらうが英米の二國が連帶保證の地位に立てる以上は應募者も安心がある譯だから無論成功するであらう。又佛蘭西は五十億圓の豫定にして、日本や英領諸國や其他中立諸國を加へたる世界各國は皆應分の引受をなすの豫定である。

▲米國は百億 圓の引受に對して其の聯合諸國に對する貸付金總額二百億圓の償還を受け、英國も同樣に百億圓の引受けに對して諸外國に對する貸付金二百億圓の償還を受け、之を以て其對外負債百五十億圓以上を償還し、再び世界の銀行家たるの地位を回復しようとするのである。此邊のことが少し許り蟲が善過ぎるのではないかとも思はれるが、反對するにしては更に詳細の研究が必要と考へられる。

▲利子は四步 以下とし年々一步宛の準備積立をする。又各國共に之が課稅を免除し、直に市場に取引され得るやうにして置かねばならぬ。ペ、ホ兩君の世界金融聯盟論は要するに此の如きものである。成否如何は無論疑問だけれ共、卓拔なる一意見たるを失はぬ。

○日本海底電線の增設 增設豫定線

前遞信次官內田嘉吉氏は現在日本海底電線以外更に一線を增設したき希望を以て之が新設會社の實現に努力しつゝあるが、同氏は曰く『先づ最近に於る世界海底電線の狀態を調査せるに各國海底電線の延長二十九萬浬內政府所屬五萬五千浬私設會社經營二十三萬四千浬にして私設線八割の多きを占め居れり、而して

▲我國を中心 として之を見れば米國と歐洲との二方面に大別し得可し即ち米國方面は小笠原、ガム島、桑港を經て南北中米に至る線、歐洲方面は我國より西伯利を經て歐洲各地に接續する線と香港、新嘉坡、印度、地中海を經て歐洲に達する二線あるも昨今局の關係上西伯利線は使用せず小笠原島より南洋を經てハンクバーに達する迂廻線は長距離にて通信料高きを以て新線等非常の場合の外使用せず又印度洋南洋亞弗利加を經て歐洲に達する線尙太平洋より歐洲に通ずる線あるも是れ亦非常の場合の外使用する事なし歐洲方面の通信は東方及び東方擴張會社の線に依らざる可からず而して講和會議に關する通信は

▲非常に遲延 しつゝあるは事實なるが將來通信の迅速を期し世界の大勢に順應せんと欲せば是非共日本海底電線を增設するの必要ある事勿論にして一昨年當時の遞相と協議し之が實現を圖らんと努力したる事あるも豫算の關係上實行する事を得ざりき然るに今回米國に赴き紐育市滯在中同市の實業家よりなる日本協會並に外國交涉委員會の要望に依り日米海底電信會社の設立に努力しつゝある次第にして歸朝後澁澤男を始め日米關係の實業家に說明したるに何れも賛意を表するを以て既に實行計畫に着手し線路及敷設等技術上の問題は遞信海軍文部三省の技術家に

▲調査を囑託 する事となれり日米海底線に於ける通信取扱數は大正二年六十八萬語三年百七萬語四年百四十二萬語五年二百十六萬語六年三百九十六萬語七年五百萬語にして平均增進割合は三割五分の計算となれり而して將來此割合を以て豫想せば本年度六百萬語來年八百萬語十年度一千萬語に達す可き計算なり然るに現在の日米海底線の能力は技術上四百五十萬語乃至五百萬語に制限されゐるのみならず將來一千萬語に增進せらるゝ形勢ある以上是非とも他に一線を增設するの必要あると同時に我國の對米貿易は世界貿易の四分の一を占め而も米國の勢力地位高まりつゝある今日其行動は我國に於て甚大の注意を要し或は日米間に蟠かまれる誤解を一掃する上に於ても之れが增設を必要とすべし

▲增設豫定線 は第一比較線、東京、千島、アリウシアン線東京小笠原ミッドウエー桑港、線(約五千二百浬)第二比較線東京小笠原ミッドウエー桑港(六千六百浬)第三比較線東京ミッドウエーホノルル桑港(七千二百浬)第四比較線東京小笠原南洋占領地ホノルル桑港(不明)右四線に對し技術的の調査を遂げたる上更に通信上營業上の調査を遂げ其一線を取捨選擇せんと欲す(完)

◎京城工產三千萬圓(五) 客年末の工業生產額調査

▲干麵類 の製造は內地人八戶鮮人一戶にて總產額五萬九千七百六十貫價額六萬九百六十圓に達す餘は內鮮合せ二十三戶にして三十萬六千二百五十圓の巨額に達す菓子は內地人三十九戶にて十六萬五千貫此の價額四十七萬七千圓鮮人十一戶二十五萬八千貫、三萬三千五百圓支那人九戶一萬三千貫一萬九千五百圓にて此の合計金額は五十三萬圓に達す蜜蜂は內地人六戶鮮人二十戶

▲獨逸人 一戶にて合計四百六十九貫の生產あり價額一千七百五十圓に達す此の內獨逸人分は百八十圓なり。清涼飲料は三戶にて五萬五百打の生產あり需要は主として京城府內なり此の價格約三萬圓なりとす。登黃は近年原料騰貴の爲め價格も著しく値上せり製造戶數四戶にて四十六億五千一百八十五萬九千萬圓にして其の價額は實に一千二百三十萬五千五百四十四圓に達す。鮮人は三戶七億九千九百二十三萬二千六十四萬三……

▲刻煙草 は內地人三戶一萬六百五十貫、九萬八千圓、鮮人十八戶八千五百四十一貫、一萬四千八百圓にして總額二十八萬……價、刻み賣を合すれば二十八戶、一千三百餘萬圓に達す。皮革製品は內地人一戶九百十枚、一萬三千枚、價格十一萬三百戶、二萬三千枚、價格十一萬三百圓に達す鮮人に於て產額增加せしは牛皮、犬皮、羊皮を加工し使用するもの多きが爲めにして靴原料に入社組し價格上騰せし爲是等を代用す靴製造も亦盛んにして內地人二十四戶鮮人三十二戶約五萬足、三十八萬餘圓に達す

▲鞄の製造 に從事する者內鮮倂せて四戶にして三千三百個二萬三千餘圓に達す牛馬具の製造亦一萬一千個にして十二萬六千圓に達せり。刷子製造は三萬個にて六千圓に達す護謨製品は風船三萬個二千五百圓、サック類四萬個一千二百圓、合計三千十六圓に達す動物性脂油は內地人九戶、鮮人二百八十一戶、外國人一戶にて牛脂、豚脂、蜜蠟等なり四萬六千餘貫にして價格八萬九千圓に達す(終)

◎京畿會社趨勢

大正八年一月より五月末日迄京畿道管內に於ける新設會社出願其他に關する狀況を聞くに會社總數三十五此公稱資金二千零八十萬一千圓にして許可の指令ありたるもの二十九社目下審査中のもの五社不許可となりたるもの一社あり而して是れ等會社の新願設置地を見るに京城二十六社仁川五社水原一社永登浦二社高陽郡一社なり更に之を本支店別に見る時は本店三十社支店五社となり組織別に見る時は株式組織三十社合資組織五社にして中商事會社十三社工業會社十八社鑛業會社二社農事會社二社あり而して茲に倂合以來昨七年に至る本道九箇年間に於ける成立會社にして現に事業經營中に屬するものを年度別に見る時は明治四十三年株式本社十四支店八合資十計三十二同四十四年株式本社三支店三合資三計九大正元年株式本社一支店三合資二計六同二年株式本社四支店二合資三計九同三年株式本社五支店一合資四計十同四年株式支店一同五年株式本社二合資二計四同六年株式本社六支店一合資十計十七同七年株式本社九支店三合資七計十九にして合計一百零八社を算し本道管內に於ける會社事業は益々勃興の趨勢にあり

◎殖銀土地金融

京城に於ける朝鮮殖產銀行の勸業金融は最近二百五十萬圓を算し漢湖農工銀行時代に比すれば百二十餘萬圓の增加を示し居れるが右增加額は大部分京城の土地家屋に放出されしものにて殖銀は土地金融に於て手續きを簡便こし一般の便宜を圖りつゝあるため從來個人金融業者より資金の貸附を受けたるもの、中殖銀に乘替しものも少からず從つて市中金利は幾何か下押しの傾向にありと

◎農業階級向上

(忠南) 大正七年末調査に依る忠南農家戶數は十七萬九千百餘戶にして前年に比し三十九戶を增加せり而して各階級に就て其增減を見るに地主階級に於ては前年に比し九百七十餘戶を增加し自作農は八百七十餘戶を減少し又自作兼小作階級は千百餘戶を增加し小作農は千二百餘戶の減少を示せり此現象は自作農又は小作農の衰退に由るにあらずして農家經濟向上に伴ひ土地の買入れをなし自作農は地主に小作農は自作農に各階級の向上したるものと見るを得べし而して土地買入れに就ては一地主により賣出されたる土地に對し數多の小口に分割買收されたるに因るが如し

◎京畿共同繭販賣

(京) 京畿道管內に於ける春蠶は順調を持しつゝあるが本月五日既に一部の出繭を見るに大部分は目下第五齡期に在り上簇は來る十五六日より開始すべく繭の共同販賣は來る廿六七日頃なるべし因に共同販賣日割は目下編成中なるを以て遲くも十二日迄には發表さるべしと

◎忠南稗拔激勵

(忠南) 稗の蕃殖は米質を害するのみならず稻の養分を奪取し分蘖を害し生育を阻害するを以て忠南にては之が根絕を圖るべく年歲努力しつゝあるが本年も各郡をして奬勵の計畫を樹てしめ郡面吏員は勿論振興會、農社及び其他の農業團體を利用し警務官憲の應援をも求め苗代及び本畓に付拔き取を行はしめ郡面吏員の檢査をも爲さしむべしと

◎朝鮮印刷成立

計畫中なりし資本金二十萬圓の朝鮮印刷株式會社は最近その創立總會を開き日韓印刷所の權義一切を引受け經營を持續する事となりたるが役員左の如し

社長小杉謹八▲專務取締役赤崎[illegible]▲取締役苫米地造酒彌、明石偵一、高橋久吉▲監査役磯山幸七、藤崎伴助

◎機關車竣工

(大連) 豫て京城管理局より大連沙河口工場に注文中の過熱蒸氣機關車九輛の中七輛は先頃竣成使用中なるが去る六日復一輛の竣工を見たるを以て殘り一輛となり之れ亦近く竣成を見るべしと

◎大川氏張宴

來城中の製紙界の大立物大川平三郎氏は九日午後七時より在京城の主なる新聞通信記者を千代本に招待張宴せり開宴に先立ち大川氏は帝國の製紙界に於ける過去及び將來に關する實歷及び所見等に就き挨拶旁々興味ある說述をなし右に對し加藤本社長の謝辭あり主客交歡の後十時過ぎ散會せり

◎林長官來安期

關東廳長官林權助男は十七日水雷艇にて鴨綠江を遡り安東縣に來り視察の上即日五龍背へ向け出發すべき旨其筋へ通報ありたりと(安東)

◎堀尾代議士

愛知縣選出代議士無所屬堀尾茂助氏は八日夜內地より來城せり

◎小泉代議士著期

政友會代議士小泉策太郎氏は政況視察の爲め來る十一日東京出發十三日京城着の豫定なるが兩三日滯京の上各方面を視察す可しと

◎池田技師陞敍

朝鮮軍司令部附陸軍技師池田賢太郎氏は此程高等官二等に陞敍されたるが近く陸軍省に榮轉すべしと

◎救世軍司令官

救世軍司令官少將デグルイト氏は八日夜釜山より入城せり

◎漢銀派出所成績

漢城銀行西大門派出所は既報の如く九日竹添町二丁目なる假營業所に於て開業せしが成績良好にして開業當日は雨天にて拘らず預金總額二十一萬圓に達したりと

◎簡易農業學校

黃海道新溪郡に新溪公立普通學校附屬として簡易農業學校設置の件は六日許可の指令ありたり

◎京城局爲貯受拂

京城郵便局に於ける五月中爲替貯金受拂狀況を聞くに受入に在りては內國爲替十七萬五千二百七十三圓外國爲替七百二十七圓郵便貯金三萬九千八百六十六圓振替貯金百三十一萬二千四百十圓遞信官署收入十三萬四千三百四十圓府公金受入一萬四千六百四十七圓此受入總額百六十八萬三千二百六十三圓にして之を前年同期の二百三十六萬九千三百十九圓に對比する時は六十八萬六千五十六圓を減じ而して共拂渡しに於ては內國爲替八十四萬七千五百十圓外國爲替千七十五圓郵便貯金三萬八千五十五圓振替貯金二百九十四萬六千七百九十圓遞信官署拂出二萬六千七百八圓此の拂渡總額一百四十七萬五十七圓を算し之を前年同期の二百三十九萬六百七十八圓に比すときは百七萬九千三百七十九圓を增加したり尙以上の外遞信爲替貯金の出納額を加算せば昨年五月分九百五十八萬五千四百二十六圓にして二十六萬千六百五十九圓を增加せりと

◎總督府巡視採用

總督府にては年齡二十五歲以上四十歲以下にして身體强健品行方正且京城市內に確實なる身元保證人あるもの三名を巡視に採用すべく志願者は履歷書及保證書等持參總督府會計課用度掛に出頭すべし

人事消息

▲松平直平子(東拓理事) 九日東京發朝鮮の途に就くべき旨、拓支店に電報ありたり

▲本木房吉氏(辯護士) 新義州にて九日夜大邱釜山へ

鳥瞰錄

妖怪退治で天下に知られた井上圓了博士は大連で講演中腦溢血で逝去したが講演中の逝去は一寸珍らしい而し博士に取つては其死所を得たのだと窃に喜んだかも知れぬ▲何となれば博士は講演を以て終始したもので好んで自ら何處でも講演に出掛たものだ▲博士が哲學館大學長を辭した明治三十九年から大正六年に至る迄各所で試みた講演を通算すると四十八市四百廿二郡二千卅二町村四千九百廿六席聽衆百二十四萬六千四百廿五人に相な▲今日迄を之に加算すると席に於て五千何百聽衆に於て百四十萬を超ゆると云ふのだから一日に一席づゝ喋つても追付かない譯だ▲博士の遺物としては種々あらうが特に博士が一生の大願望こして居たのは哲學堂である▲曾て故長谷場君が文相の時內々敍勳の手續に及ぼうとして博士に履歷書の提出方を申し入れた▲處が博士は『哲學堂を作るより他に何の望みもない』こ履歷書を出さなかつた丈に熱心だつた▲哲學堂は博士の十年計畫になるもので東京府下豐多摩郡野方村にある和田義盛の遺跡和田山の丘陵一萬三千坪を選んで▲孔子、釋迦、ソクラテス、カントを奉崇してそれを四聖堂と云ひ▲其の他東洋三國の聖哲を網羅する六賢臺神儒佛の頭學を奉崇する三學亭等がある▲哲理門とは其等の總稱であつて却々奇拔なものださうな

きつと上手になれる 英習字!!

英字が下手だと習つた英語が半分も役に立たず人前で恥をかく人さへある然し今の日本の英習字帳は其根本を誤つて居るから幾ら習つても上達せぬ處が米國では學理と實際から研究し上達疑ひなしといふ腕運筆の英習字法が大流行で我國では東京牛込市谷町の大日本英習字研究會が率先之を新式の通信敎授に依り天下に發表し各學校及實業界から白熱的歡迎を受けて居る入會希望者は同會に見本を請求すれば無代で送る又二錢切手二枚封入申込者には美しい見本の外に英習字熟達法肉筆名刺二枚と封筒の表書を英字で書いて送る

左官建築材料

セメント 石灰
左官材料一式
各種色土砂
各布海苔芻
左官用東京鏝
各種塗料用品
建築材料種々
火山灰硅藻土
各種耐火煉瓦
各種煉瓦土管瓦
各種芻類製造
鑄工製鐵所用品
小野田セメント株式會社平壤支社製 石灰特約販賣
京城瓦斯電氣株式會社製 瓦斯コークス コールタール 特約販賣
九州火山灰合資會社 特約販賣
京城旭町一丁目 卸商 戶澤商店 電話長九八〇番 振替六〇八六番

防水布 雨具 並に 雨合羽

京城明治町二丁目 古賀喜商店 電話一八三三番 電略(コ)又は(コカ)

最新刊

家庭園藝 千葉晩香著 春夏の卷秋冬の卷 各定價九十五錢 送料各八錢
古寺巡禮 和辻哲郎 二、〇〇 八
逸話の泉(十二) 高島 一、六〇 八
デモクラシーと帝國の前途 一、五〇 八
新らしい文章の作り方 七〇 六
現代の婦人問題 本間 一、五〇 八
神社と宗教 安原禮助著 定價二圓 送料十二錢
晩近社會思想の研究 一、三〇 八
英國經濟上の大問題 二、〇〇 八
最近心理學の進歩 二、三〇 八
高等學校受驗我譯 一、五〇 八
六十三人家生活法 一、五〇 八
京城本町一丁目 大阪屋號 電話六六番 振替京城二五七三番

京城府黃金町三丁目二十番地(大阪ドラック東側小路入ル) 刑事專門 辯護士 木本房吉 電話長二四一三番

繭 賣買 問屋 乾燥 規則申込次第進呈
龍山驛前 東亞蠶絲會社

京城日報社編纂 最新書式大全
菊版クロース頒美本九百頁◆定價金壹圓郵稅二十七錢
本書は最新の朝鮮書式大全にして各種關係法規に依り、民事、商事、刑事、交通、通信、財政、產業、特許、意匠商標、實用新案、給年金、警察、學事、の十部に分類し各部又一々關係法規を摘錄し一切の書式を網羅して餘さず各階級を通じて必携缺ぐ可からざる良書なり
發行所 京城太平通 京城日報社代理部 振替京城三百番
取次販賣所△大阪屋△巖松堂△日韓書房

見逃す勿れ 利殖の道!!! 安全なる利殖は確實なる現株賣買に限る
弊店は此自覺より立て五大特色を標榜し株式界に現れた諸株一齊に大暴騰の時、戰時成金時代愈々出現の時、狂亂の時代を微露しつゝある者は來つて弊店を利用せられよ
◎第一特色 株式賣買に於ては弊店直に御手付金御送附下さる事に成つて居ますから御客樣は常に安全と迅速とを得られ升是は弊店に金融機關が完備して居るからで有升
◎第二特色 御客樣は御買求め株式の株式を再び買ひ求むる時に利用なさる事が出來ます『是は弊店が比較的小資本の御客樣に對し信用に基礎を置く方針を持つて居るからであります』
◎第三特色 株式相場の變動は世界の大勢と其の時々の經濟事情とに基因するは勿論又一方に當該株式各社の營業狀態が多大の關係を有つて居りますから此處に深甚の注意を拂つて調査研究を怠りませぬ其結果こして株式相場の高低の現在及將來の趨勢を的確に御報導致しますから弊店の此の調査部は基礎的に研究して居ります『是は弊店に社會の知識經驗を有する者を集めて其の研究調査に全力を盡して居りますから此の高言が出來るのであります』
◎此の報導は弊店に週報がありますから御申込みに應じ無償で差上げます
◎第四特色 弊店營業の方針は御客樣本位、安全、敏速、懇切を旨とし大いに努力しつゝあります『是は御客樣の御信用を得らるゝ事が本位であるから弊店は御客樣の御信用を得る事に努めて居ります』
◎第五特色 弊店は資本充實して居りますから危險と不安との多い株式界に於て御客樣の御注文を確實に履行致します『是は時代思潮の進むに從ひ株式賣買業者間に往々經濟的不堅實の商店がある處へ起因して居るのであります』
株式部 信託部 金融部 絹糸部 御調査案內 次第御申込 相場表進呈 報
有價證券現物問屋 東京市日本橋區南茅場町四〇 茂木利平商店 電話浪花長六九番 電略(モリ)又ハ(モ)

◎四月南浦貿易 五月に於ける鎭南浦貿易高は左の如し(鎭南浦) ▲輸出之部 米一萬八千七百三十六石、大豆六千四百六十九石、[illegible]一萬八千二百六十五噸、[illegible] ▲輸入之部 [illegible]

[illegible]少なく昨年の走りに比し十五圓乃至二十圓高なりと

◎大阪株式(五日)

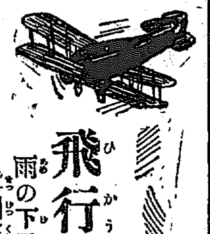
同新 二二六、五〇 鐘紡 [illegible] 東新 [illegible]

仁川期米 ▲九日後場 [illegible]

一丁高に寄付き七十四錢と弛みしも同店の猛烈買ひに前場好く賣込みしマバラ筋の煎物殺出して三十七錢を突破して二十錢より一錢……貸出に乘じて利拔き賣を行ひしが相場の氣味は何となく高値を存在する如く內地も正米高に引締り來れる形勢なれば當局の調節組みの……

安値 三十六圓七十四錢 平均値段 三十六圓九十一錢 三十七圓十七錢 [illegible]

松… 六月十、十一、十二日間 京仁 [illegible]



飛行ロマンス (6)

雨の下界に雪の天上 雪月花の眺めは常の事

某飛行將校談

所澤にて

空中をいゝ加減に飛び廻つて我是れからホッ〳〵地上の人にならうかな』と降りかけて見ると、おかしな雲が行手を遮つて動かない、不思議な雲だなア』と思ひつつも其の

◇怪雲を突き 破つて降下しかけるとナーンだ下は今夕立の眞最中『是ア大變だッ』と許り元の御座に飛び上ると此處は先づ天下泰平否々天下泰平の極樂淨土だ、而も眞黑々の雲の上は眞白で廣い〳〵野原に雪が散つてゐる樣だ、そして上からは太陽が赫々と照りつけて眼も眩む許り、恰も廣い〳〵雪の積もつた

◇野原の中に 二人でションボリ佇んで赫々と照りつける太陽を浴びてゐる樣な感じがする、それから稍經て下に降りて來れば夕立はガラリと晴れてシッポリと濕つた草原に乾き切つた兩翼をあふり〳〵着陸する、其快感は迚も筆や言葉ぢやア追つ付かない、それから青い〳〵空に飛び上がつて向ふに眺むると白い雲が

◇坊主の樣な 恰好をして澄まし込んでゐる、俗に云ふ是れが即ち入道雲だ、『己れッ』と言ふので忽ち其頭の中に飛行機を突込んで旋回か二回程續けてパッと騙け抜け再び此方から眺めると其の入道雲奴、フワ〳〵と漂つて見る〳〵頭の恰好を變へて來る、軈て復其雲が落著くと再び飛び込んで搔き交ぜる、丸で

◇五ッや六ッ の小兒の惡戯と些とも異つた事はないが、そして又何ともいへぬ快感を覺ゆる、何だか雲が彼の大軍に一人で當つて散々に翻け惱ました樣な氣がして思はず『愉快』を連呼せしむる、是等がまた飛行家以外には味へない快感だらう、春風が心地よくソヨ吹いて櫻の花が殘りなく咲き亂れた頃になつても

◇富士や筑波 の頂きには猶白雪が消え殘り遙かの空には入り殘りの月がニコやかにのぞいてゐる質に得も言はれない、月雪花の眺めは飛行機上の人々には毫しも珍らしからぬ事共である、世人の人々が飛べば死ぬると定てゐる飛行機は決してそんな危險なものではない、其快感に至つては迚も世人の想像だも及ばぬ事であつて私等は此の幸福に自ら滿ざからうとしてゐる人々を、寧ろ憐れまずにはゐられない樣な感じがする(東京支局)

◎支那人と結託して 密漁を企つ

元山視にして新義州署長たりし寺本十太郎氏の實父中田市太郎は數人の支那人と結託し龍岩浦沖にて密漁業を爲し不當の利益を食らんとしつゝある事其筋の探知する所となり新義州支廳清水檢事は五月卅一日龍岩浦に出張取調中の處一日歸任し犯人は七日新義州に護送せられたり同方面には大仕掛の漁船の出沒甚だしと(新義州特電)

◎俄造りの海軍將校

郵船商船の船長だけでも 立所に百名は出來る

大正四年の海軍豫備員條令が六月二日附の勅令で改正された結果大商船の船長は豫備海軍中佐にまで任命されることになつたことは既報の如くである

改正要點 は從來東京商船學校の卒業生で立派な船長を勤めてゐる者でも實戰に參加せぬ者は士入として待遇せられてゐたが今度の改正で當局に志願すれば船長として三年以上勤務の者は中尉、五年以上は大尉、七年以上は少佐又は特選で中佐に任命され、其他の地方

商船學校 卒業生で船長をしてゐる者は以前は下士相當官より上は昇進が出來なかつたのが今度は同樣年限に應じて名譽中尉にまで任命され一朝有事の際には一般軍人と同等の資格で活動することゝなり之れ等の者の中で東京商船學校卒業者は五十三歲で退役軍人となり其他の商船學校出は同歲で免官されることになつてゐるが尤も東京商船學校出でも

機關部員 は船長より一年間昇進が遲い何れにしても注意すべきは舊條令では商船學校を卒業すればそれと同時に海軍豫備少尉候補生となり下士なりに自然に任命され、終身其資格ゝる事が出來たが今度は卒業後一箇年以內に豫備員を志願せねばならぬことになつてゐる我と思はん者はドンドン志願して立派な軍人の資格を得るべしだが

此新條令 で少佐たり中佐たり得る者はザッと郵船會社で六十餘名商船會社で四十名近くあることから俄造りの佐官殿が百名餘りも出來る譯である

◎雇員の不平

と題する新聞記事に就て

遞信局某氏談

六月三日大阪每日新聞に『總督府遞信局雇員の不平』と題する京城電報を揭げてあつたが、其の內容に事實相違の點があるから一應御話する、雇員の

▽**宿舍料は** 本年度より全廢された之れが爲め不平だといふ樣のことがあるが之れは飛んでない事實相違である、雇員の宿舍料は今を去る六年程前に總督府管下一般に廢止されたので古い話である給料の方で多少手加減がある筈になつてゐる

▽**初任給の** 如きも新聞の記事とは事實相違してゐる中學卒業生が日給六十六錢とは何處の局か知らぬが目下一般にはかゝる標準はない、給料の査定は單に學歷ばかりに依る譯に行かぬ技術人物も標準とするから必ずしも一定にはいかぬが斯る標準はないのである、又以前は雇員から

▽**書記補に** ドシ〳〵採用したが今は此制度は用ゐられぬことであるが、昨年の如きは未曾有に登用して雇員より判任官に昇任せしものが合せて四十人あつたのである要するにあの新聞記事は事實に相違したる所が非常に多いのを遺憾とする然し乍ら近來

▽**物價騰貴** の爲低給の雇員が生活難を訴へつゝあることは事實であるから豫算の範圍內で能ふ丈け待遇を厚くする工夫を廻らしつゝある、來年度の豫算の如きも之を主として此意味を以て編成し要求しつゝあるのである日增に物價の高騰するは誠に困つた者で看過し難き社會問題と云はねばならぬ

◇夏向のお座敷を 作るには幾許掛る?

段々と蒸し暑くなつて來るので何處の家庭でも座敷やお臺所の移り替時が來た

■座敷道具の値段は疊が室內用樣付の分で一枚一圓五十錢乃至五圓上等物になると三十圓位のものもある室外の分は四十錢乃至二圓□錢の衝立は檜樣で五圓以上二十圓

■屛風は二枚折の分が二圓乃至七圓四枚折で四圓以上樣を吟味すると五六十圓籐製の敷物は一疊分一圓乃至二圓座蒲團は近江麻で五枚組十圓乃至十五圓本麻五枚組二十圓乃至二十五圓位まで

■掛蒲團は一枚七圓乃至二十圓一輪挿はグラスの分五十七八錢から二圓之に燒で裝飾を施すと五圓位もかゝる菓子盆はグラス製で五十錢乃至九十錢籐製又は竹製八十錢陶器製四圓乃至八圓

■籐椅子は二圓乃至三圓安樂椅子は六圓乃至十圓まで簾戶は玄關用一間分九圓乃至十七圓窓掛は普通レース製一ヤール一圓二三十錢麻製で一ヤール三圓八九十錢

■臺所道具は總てグラス製で一打に附き果物鉢が六七十錢氷鉢一圓乃至三圓セリー用十三圓シャンパン六圓ボートワイン十圓普通コップで大二圓中一圓五十錢小一圓二十

■刺身皿三圓乃至七圓飯碗三圓乃至六圓箸は二圓乃至三圓

一紅茶器はグラスで一組七八圓銀鍍金になると三十圓位盆は一圓乃至三圓細工によつては十四圓のものもある一寸氣の利いた夏座敷を作らうと思へば却々金が費る

◎麴屋殺し終に 刑臺の露と消ゆ

五月雨降り濺ぐ昨日 白裝束をつけ辭世を遺して從容死に就く

麴屋殺し 犯人として今尚世人の記憶に新しい陸軍豫備少尉都野川義雄は昨九日午後一時半西大門監獄に於て死刑を執行された同日柿原典獄は義雄に對して死刑執行の旨を申渡し寺田覆審法院檢事及富田看守長立合の下に執行されたが義雄は從容として死に就き

善も惡も悟れば同じ夢さめて
我は常世に今ぞ行くなる

と云ふ辭世を殘した。執行の當時は恰も梅雨入りの空陰鬱として惡人の

末路を弔ふが如く立合の人も一掬の同情を惜まなかつたさうである。執行に立合つた富田看守長は執行の模樣に就て次のやうに語つた。『あれほど世間を騷がせた極惡人もいざ殺されるとなれば可哀想なものです。執行を申し渡された時も當人は一向驚きもしませんでしたが愈々執行の時も少しも惡びれず從容として死に就きました。辭世を書いた

筆の跡が 少しも慄はて居ないのを見れば最早充分の覺悟を定め充分の落ち付きがあつたのでせう。他に三四の知人に宛てた辭世や遺族に宛てた遺書がありました。執行される時義雄は入浴して身體を淨め豫て用意して居たものが白裝束に著替へて居りました。屍體は遺族が受け取りに來る筈です』

都野川の辭世

夢と觀じて此世を渡るちつて行くぞへ山櫻

(頌南居士)

◎行金五千圓を竊取した 給仕の公判

兩親も傍聽す 一年六箇月を求刑

朝鮮銀行釜山支店給仕福村政次(三三)の行金五千圓竊盜被告事件公判は七日午前九時より釜山地方法院に於て下村判事係り鎌田檢事立會の上開廷された是より先き傍聽席には多數の傍聽人の中に福村の兩親並に兄が

▲**悄然と控** へたる樣如何にも氣の毒なり軈て被告席に就くや下村判事は型の如く原籍姓名年齡等を訊問し終つて被告福村政次が本年二月朝鮮銀行釜山支金庫に雇はれ中行金五千圓を竊取し遊里に消費したるは本人の自白及び證人の申立に依り

▲**說憑十分** なりとす依つて本件は懲役一年六箇月を相當となすと簡單なる求刑をなすや辯護士は被告が小學時代に於ける行狀學業の優良なりし點及び朝鮮銀行釜山支店に入りて以來常に忠實に勤務し爲めに行員の同情と信用を博し其の給料の如きは自家の生活費に充て居たる程なり被告今回の犯罪は全く

▲**青春期に** 在り一時の出來心たるは明かなり依つて法の許す限り寛大なる處置あり度しと述べ裁判長は十日判決言渡しの旨を宣し閉廷せり(釜山)

◎井上博士の令息大連へ

故井上圓了博士の令息玄一氏は東洋學校幹事三輪政一北京中學校幹事安藤弘の兩氏と共に故圓了博士の遺骸受取りのため大連に向ふ途次九日午前九時四十分南大門驛通過北向したり因に圓了博士の遺骸は十四日大連出帆の嵩山丸にて十六日下關上陸、同日夜行にて十七日夜東京驛着二十二日の日曜日を以て遺言通りの葬式を營む筈なりと云ふ

◎數十戶に浸水す

小早川氾濫

九日午後よりの豪雨の爲め龍山小早川氾濫し濁流滔々として漢江通八江橋より電車通りに溢れ漢江通一帶數十軒は浸水四五寸に達せり矢野龍山憲兵分隊長は自ら町內總代と共に人夫を督勵して排水に努めつゝあるが浸家屋にては家族狼狽し居れり第一漢江橋は低きに加へて目下改修工事中にて疏水惡き處へ俄の豪雨に遭ひたるより忽ち斯く氾濫したるものにて一般衛生上に就き憂慮し居れり

疝氣五香湯

主治効能 せんき、せんしやく、白血の道、リウマチス、神經痛、産前産後の特効藥なり

三百年來有名なる西覺寺 せんき妙藥の

定價 貳圓也、壹圓也 七拾五錢、四十錢 廿五錢、十錢

岐阜市上加納 西覺寺

全國到る處の有名藥店にあり

◎戰役關係者の心得

屆出を怠るな

今回の戰役に關係ある者に對しては關係各部隊に於て夫々功績上申中なるが關係者は一般に規定せられたる屆出を勵行するは勿論なるも就中左記諸項は關係の及ぶ所大なるを以て其都度本人若くは其家族には市町村長に於て法規の定むる處に從ひ其屆出又は通報をなすべし

▲官等級俸勳功爵氏名に異動ありたる時▲下士以下にして現役(上)となりたる時▲不明なりし所在の明となりたる時▲死亡したる時▲行方不明中の者の失踪宣告確定したる時▲被告事件の爲め收禁せられたる時▲收禁中の者放免せられたる時▲處刑せられたる時▲刑の執行猶豫の處分を受けたる時▲懲罰中の者執行を受くる事なきに至りたる時

◎馬山でも興行

東京大合併大相撲は十七日馬山に於ても興行するに確定したるが勸進元は本田槌五郎氏にして昨今頻りに準備中なり(馬山)

演藝

▲壽座 喋島俗文廳一行十日の變り狂言左の如し△關八看板臣二場△定期の娶二場△雪と盃三場△落語劇師の運引四場

▲仁川の天華 仁川に乘込みたる松旭齋天華は愈々十、十一の兩日歌舞伎座に於て華々しく開演する筈なるが本紙欄外刷込みの割引券持參の向に限り入場料割引の特典あり

運動界

▼**二流爭霸戰**

朝鮮體育協會主催の二流チーム爭霸戰は八日午後一時より龍山鐵道公園で開催された

▲鐵道對庭球部 庭球選手として名は京城第一流の顔揃だがバットを握めつては頗る道軍の二流選手に手酷く難なくさへられ見苦るしくも十數點の差で大敗した

▲公論對東協 東協八プラスアルファー公論六、兩軍の力量は先づ伯仲の間にあるので試合は非常な接戰であつたが結局東協軍の勝利に歸した

▼關東州**野球大會** 第三回優勝戰

滿洲日日新聞主催關東州野球大會第三回優勝戰は八日朝より大連西公園グラウンドにて開催滿鐵對工科學堂は五對〇にて滿鐵の勝實業俱樂部對工業學校は十二對十にて實業俱樂部の勝に歸せしが更に滿鐵對實業俱樂部優勝戰は九日午後四時より開始さる可し(大連特電)

▼**安東軍勝つ** 對新義州軍庭球戰

昨年無殘の敗戰を爲したる新義州軍の挑戰に應じ八日午後一時より安東公會堂構內のコートに於て新義州軍鈴木渡木及び關飯山の優退安東軍の庭球戰あり先づ新義州は二組を出し安東軍の氣勢大いに振はさりしが篠井塚田組に至りて安東軍初めて優勢を挽回し最終一組を出し杉本組亦優退しより結局兩軍共優退二組を出したるより優勝戰に移る安東軍の塚田組新義州の杉本組の優退二組を破りしも本軍は出場に及はずして安東軍の大捷に歸したり(安東特電)

スタンドから

ケイ、ワイ生

待たれた京釜野球戰も、豫想以上の大差を以て、釜山軍の爲めグラウンドの土を踏躪しつくされた、バッテリー端弱の相違と、各プレーヤーの過失の多かりし記錄が示した通りの、悲慘なる結果を生んだのである、釜山軍は京城軍より格別際立つて優れて居るとも思はれない、然し其打擊たるや僅か三本の安打をなしたに過ぎ無いに不拘、十二對三の大差を以て京城軍が悲慘の涙を吞むの餘儀なきに至つたのは京城軍にタイムリーエラーが多かつたによるので練習の不足を遺憾なく表して居る、佐々木のスローカーブも初めは釜山軍の打擊を封じ得たが回が重り球性を看破されてからは、ねらい打ちをされて取り返しのつかん破綻を作つたのだ、佐々木の緩慢球も、釜山軍の稍々スピードのあるカーブも調子に乘つた釜山軍の前には何等の權威にも値しなかつたのである。一方谷口の球は近來の疲勞の爲めか、一向に振はず鐵道軍と戰つた時のやうなコントロールもスピードも更になく、其の元氣なき投球振りは、少なからず我等の期待を裏切つたが京城軍の投手に比しては尙ほ段の强味を有して居た、又捕手からセコンドへ投げる矢のやうな直球は僅かに三個の盜壘を許したに過ぎない程京城軍を畏怖せしめた、然し其攻擊力は何等の恐るべきものも見出す事が出來なかつた、取りわけ盜壘は拙で、投手のモーション盜んでスチールすれば、捕手の肩が弱いから、いくらでも盜壘が出來るのに、一二の人を除いては、全く盜壘と云ふ事は、頭になかつたやうに思へた只大正公園に於ける不斷の練習は、僅か三個のエラーをなしたに過ぎない程、守備に於いて效果を示したのである、南鮮の一端に現れたる强敵は、北さして終に我等の自負心を根底から覆ひ去つた目醒めよ京城野球團!奮い立てよ

大傘小傘 (雨の幼稚園)

京日案內

東洋孵卵器商會 右の外孵卵育雛器及養鷄器具一式製作販賣仕候尚營業案內は二錢切手相添御申込次第送呈可仕候 東京本鄕台町(電小石川一九五四) 振替東京二七四二三番

古本熱心高價買入 御報參上 △本町二丁目 群書堂 電話三一九五番 是非御試しを乞

申込後中途廢載中止の節は料金不返戻 六回以上の御申込は特に割引のこと 御叫合は返信付にあらざれば回答せず

活版 印刷職工數名入用 京城旭町二丁目電話三三七九 犬養帳簿製造所

店員募集 高給優遇 石炭商 廿五歲以上中學程度以上市內ニ確實ナル保證人貳名アル者 太平通二丁目 一谷敬介商店

◎外勤監督採用 希望者ハ履歷書持參セラレタシ 京城黃金町若草通電話二八五九 太陽生命保險株式會社支部

電話に金融に賣買 迅速極秘に御取扱可致候 櫻井町一ノ九參 電話六三二番 增田政夫

◎店員募集 希望者は來談あれ 三國商會

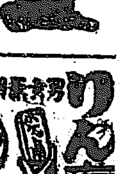
ゴム玩具大賣出 △定價表御入用の方へは無料郵送 京城太平通二丁目 電話二六〇六 太陽商會

庭木賣物 都合に依り安價にて至急賣渡したし 古木△モミ△白松△十本 同 京城並木町四三 電話一四三二番 庭園師 福島

古ミシン高價買入 電話又ハガキ御一報次第參上 京城鍾路二ノ七一 電話二三八番 楠商店

(專賣特許) 堀式孵卵器

▼東京實業組合館品評會受賞 本器は最近式金屬製圓筒形にして鷄鴨何れにも用ゐ得る年中絶へず孵化するを得使用頗る容易燃料は僅少且孵化力絶大なるは本商會の全責任を以て保證する所也 ■定價一臺附屬品共廿二圓より各種



かぜに一ぷく キナピリン

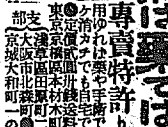
ねつに一ぷく キナピリン

効驗忽ち現はる

(價十錢、廿錢、卅錢、五十錢、一圓)

本舖 大阪、東京、高橋盛大堂藥局

●至る所の藥店に販賣す



りん病は藥では治らない

男女兼用 專賣特許りん病こしけ根治器を用ゆれば藥や手術で治らぬ數十年のりん病こしけも消えガチでも自宅でわけなく根治する

●定價貳圓卅錢送料四錢【說明書無代進呈】

東京淺草區田原町三の二五 新療法研究所

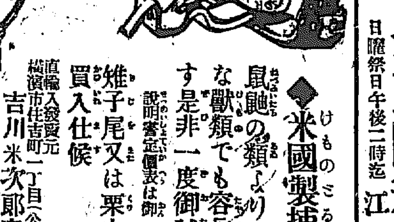
支部 大阪市北區木村町●京都市烏丸通魚の棚●別府新橋町●函館春日町●京城大和町一の四九●滿州奉天富士町十一

眼科專門 入院隨意

江頭眼科醫院

京城明治町東拓横(電話二〇四四番)

日曜祭日午後二時迄 江頭富雄



◆米國製捕獸器◆

鼠鼬の類よりどんな大きな獸類でも容易に捕れます是非一度御試し願ます 說明書定價表は御一報次第送呈

雉子尾又は栗虫の巣高價買入仕候

直輸入發賣元 橫濱市住吉町一丁目(公園前) 吉川米次郎商店輸入部 振替東京一四二〇五番 電話本局二三一〇番

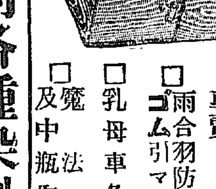
かせや質店は蓬萊町一丁目五十四番地 (商業銀行倉庫橫 和泉町へ上る筋)へ移轉仕り從前より一層叮嚀に取り扱ひ可申候

遠田久三郎

□柳製トランク專賣 □雨合羽防水布 ゴム引マント □乳母車各種 □魔法瓶 及中瓶取替

京城本町 高木旅行用具店 電話貳四五番

名古屋發明會社



朝鮮向各種染料 輸出入業

大阪市西區西長堀南通四丁目五番地

MR 三宅合名會社

OSAKA NAGAHORI MIYAKE

長電話新町一、二三七六番 振替口座大阪九五五二番 電信略號(ミヤ)又八(ミ) 外國電信受信略號

當社는品質의善良과價額의廉喜으로써張하는바他店과同日에比가아니며注文品에對하야는迅速히發送하깃스니多少不拘하고試驗的注文하시와奮然使用하심을切望

醇良無双清酒 衛生無害品質無双

發賣元 京城府黃金町二丁目 首藤京城支店 長電話一一七一番

釜山港幸町 首藤釜山支店

京城明治町二丁目江戶川橫(電話六二三二番)

入院隨意 內科 小兒科 醫學士 森定 森病院

[市況欄] 六、一千七百九十圓、館山二千[illegible] 一千八百三十八圓、石炭四十[illegible] 二百二千七百四十四 …たるが價格は甲種石百圓、乙種は九十五圓なるが品質良好あるも滯 日郵 二、六〇〇 同新 二、三八〇 商船 一七六、九〇〇 [illegible] 二、九〇〇高 八、〇〇〇安 ●九日前場(氣配値段) 當限 中限 先限 寄附 三七、五〇 三七、三〇 三九、七五 [illegible]十錢先三十五圓二十九錢の滯腹に[illegible]押し十三と强硬 俄然人氣一變して後立會は寄附に打止めしが買方は[illegible]の踊り止 出來不申步三十六錢八十錢と二十ひにて好く連節殺り買攝り[illegible] 高値 三十六圓八十[illegible] 三十七圓十三錢 二十七圓二十二錢

みだれ咲き

第五十四回　島山碧波作　森田久畫

向島の魔窟花の家から、薄倖の佳人山中操子と共に連れ立つて出たお咲は。

『お嬢樣、宅の座敷へ上りますと次郎吉さんが居りますから此方へ入らつしやいまし』

彼の女はまたしても操子を何處へか連れ行かうとした。

『あの私は此處で失禮をして友達の處へ參らうと思ひます』

葛飾田甫を見晴らす淋しい裏道へ來ると、操子は急にお咲と別れ度くなつて來た、何と無く此婦の人が怪しく思はれる、一時も早く別れようと思つて居るのだ

『お嬢樣、斯樣なことを申し上げたらどうお取りになるか知りませんが私は飽くまでも貴女のお味方に成る氣で參つたのですから、安心して一緒に入らつしやい、お話の都合に依つたらお邸へ電話も掛けませうし、金さへやればどうにも成る男ですからあの次郎吉爺さんを旨く欺して牧野さんを此方へ呼ぶやうに致します』

『さやうで御座いますか』

逃げようとして袖を押へて居るから逃げようとしても逃げることが出來ないのである操子は止むなく連れ立つて歩いて居た。

『お嬢樣、此の家で御座います、決して遠慮をなさることはありませんからズウーッとお通りなさいまし』

土地不案内の操子を引連れ、此の近所を一週して來て、花の家の裏庭から入つたのであるが、操子は少しも夫れに氣が付かなかつた

『さア此處へ入らつしやいまし』

庭の中に在る一軒の離れ座敷へお咲は其處へ操子を連れ込んでしまつた。

『此處なら大丈夫です』

『左樣でございますか、然し私は何時まで御厄介になつて居りますのは甚だ心苦しいのでございます』

操子は依然として恐怖の念に襲はれて居るのであつた。

『まア宜いではございませんか、夫より貴女のお身の上に就て悠りお話を伺ひませう、良人も以前はお邸へお出入を致して居りましたのですから、其の御恩返しに貴女樣をお助け申し度いと豫てから口癖のやうに申して居るので御座います』

操子としては斯うした空らぐしいことを云はれるのが何より薄氣味悪いのであつた。

『左樣でございますか』

彼の女は僅に斯う答へたのみで此の座敷の中を見廻して居たが、突き當りに一間の押入と三尺の床がある許かりで、心の故か何んと無く陰氣な一室であつた、と同時に熟く氣を附けると、長く掃除をしたことが無いと見え、疊の上には非常に埃が溜つて居て、坐つた膝のあたりは埃の爲めに眞白になる位であつた。

『おい……』

外に誰か訪れたと思ふと、春花園の主人林造は息を切つて此處へ入つて來た。

『おやお前さんかい、一體あの話はどうなつたい』

『全然り判つた、イヤ人と云ふものには油斷が出來ない、あれから我家へ歸ると、山中家の松川とか云ふ執事は牧野と云ふ若い男と一緒に來たが、其の執事が昔俺の處で暫く奧の六疊を貸して居た人だ、あの時少し變な奴と思つて居たがどう出世して執事などになつたか人の運は判らないものだ』

『そんな事はどうでも構は無いわよ、夫よりもお嬢樣はどうするんだよ』

『さア其のことで來たのだが牧野と云ふ青二才の云ふにはお嬢樣は俺の女房だから連れて歸ると云つて居るんだ』と、云つて操子の擧動を注視した林造は。

『俺の考へではどうしてもお嬢樣に一時隱さないと、彼奴達の爲めに女郎か酌婦かに賣られてしまふぜ』と、再び薄氣味の悪いことを云つて其處に坐つた。

鍼灸　本町三丁目（更科隣入）　藤井百太郎　濟生堂　專門　入院隨意　胃腸・肋膜炎・神經痛・脚氣・婦人病・小兒胃腸病・其他慢性病

呉服　京染　蒲團　夏物新柄着　あらぎ屋　京城本町三（電三〇六八）　地方御用命は早速送り外

日報柳壇　花坊選

◎招魂社

再婚の女に出逢ふ招魂社　鄲華

大村の田舍の顏を大器がり　同

腰拔の來られぬ處招魂社　富三

扶助料を呑んで招魂社を拜る　柳蛙

鴻毛の輕きを祭る招魂社　同

招魂社分捕砲の矢大臣　同

招魂社五千萬人高枕　紫流

扶助料が白襟で來る招魂社　同

招魂社いつもたゞの遊び場所　鐸庵

神鼠がだん〳〵殖える招魂社　同

□東京より　虎耳が退院を祝ひ

背痛拾ふ命を携ぎ來て　大塊

退院の時

大空も晴れて門出に若葉吹く　虎耳

日報歌壇

岩田起代子

○文かゝぬそのすべなさにその昔のおさめごとなり忘られてゆくや

○山にゆきたゞその昔のあかなひに死なばや我はゆるさるべしや

○かゝること昔ひなば昔の約束ことはさし遠く淋しく消へはつべきに

○變らじとわれに一つの誓りごとあると思へぞそのこと悲し

小川露蕗

○アカシヤの並樹に消ふて唯一人夜冷の街を歩むなりけり

○初夏の夕焼空の雲のごとあこなく（?）に君がまぼろし

阿部邦太郎

○朝を鳴き夜を鳴き鳴く水小田の蛙さびしみ君をさびしむ

○山里の夕蛙の群れ鳴けば一人さびしくもの思ふらむ

○はつ夏の水田に重き影うつす山よ雲よ君よ五月よ

西村秋芳子

○見る物のすべてかゞやく草原にまろべば面に薫る風かな

○まろびれの野はかげやけどたんぽゝの飛べば悲しき逝く春の影

さゆり

○ふと瞳落せば庭の土くれにぺんぺん草の花咲けるあり

○月の出が空ほのかに明み來ぬ雲にかくれて一人泣く時

○月昇るかたを見つめて佇みぬ想へる人の影浮ぶかと

不案

○ほんとうのことを語るを禁じたるまことにまことにさびしきくにかな

新刊紹介

▲金融と經濟（第五號）朝鮮に於ける租税負擔の現況（水口隆三）貯蓄に就て（野坂直次）名古屋に於ける工業啓發（鈴木誠）朝鮮産清酒の品質に就て（清水武紀）内地產業組合を視察して所感を陳ぶ（鈴木直八）等の外讀むべき記事多し（非賣品京城南大門通二の一四〇　朝鮮經濟協會）

夜店の領分

▲天候漸く暑熱の折柄尤も衛生上注意すべきは一層嚴重ならざる時季に會したるにも拘らず近來衛生界の一切不行屆きは恐入るの外なし我等市内のたき座取り人夫の來りしは大な譯執行前に一囘執行の際一囘と其前後に一囘は來たりしが要するに從來二三囘に過ぎず目下鐘井函に充滿すること數十日に至るも更に掃除人夫の姿だに見る能はず臭氣鼻を衝き蒼蠅は八面に襲ふと云ふ状態（花園町有志一同）▲交際の秘訣は初對面の刹那に於て微妙な感動を與へる所にある挨拶の初めに刻み込まれた印象は仲々拔けるもので無いアイツ生意氣だ横柄だと云ふのは挨拶の仕方で損分けられる樣だ（木魚生）▲戰後改革すべきこと多々あるならんも委托品を丁寧に取扱ひ責動と重んずる事にするのも一ツであらう委托品を粗末にするのは要するにグウタラ主義から來た悪習慣さ云ふの外ない曰く借りた羽織を質に入れてしまつたら譯へられないだらう保管金一寸借りてもよいだらう人のだからよいだらう（木魚生）▲滿蒙騎馬兄僕は平南の一青年なるが自己の立場からして醫者欄を借りて姓名なお知らせ申すには一寸至難の事である失禮ながら此の欄を借りて御芳名及び御住所の御通知を乞ふ（平南の一青年）▲先日貴紙の夕刊に肺結核患者と醫師と云ふ記事が連載せられて居ましたが私共同病者には誠に有益に拜誦致しました其記事の終りにありました同病患者相互に共濟會知識又は經驗の交換をしたなら有益の結果を見る事が出來るとの御說は私も至極に感に存じます世間の同病者の方々は御贊成になつて何處か一所に會合致しては如何でせう私に於て御勸め致します（ゼー）アイ生樣へ御住所をお知らせ下さいませんか（煩悶女）

陰萎病

◆健胃を兼ねた　◆新藥アフロン

此の病氣は器質的疾患即ち慢性淋疾、膀胱加答兒、脊髓癆、糖尿病、梅毒又は忽布腦の中毒等に起因する場合と、精神的機能即ち情慾缺乏恐怖憤怒羞恥等の精神感動其他に發する場合と、房事過度、手淫等から來る場合とがある。そして

◆其の治療法　も原因に依つて色々と違ふが、多くはタンニン酸（〇、五）カ、ナ脂の麻藥、ヨヒンビン錠、或は臭剝（六、〇）龍膽丁（二、〇）餾水（二〇〇、〇）ブローム樟腦（〇、二）乳糖（一、〇）等を用ゐる、所が何れも一長一短がある上に、醫師の診斷を受けるよりも、寧ろ斯の種の病氣は

◆素人の療法　が容易であるから、若し安全で有効な賣藥があればそれを用うるに如くはない。先づ現在秦昌製藥で發賣して居る、神經強壯劑の『アフロン』の如き、一面健胃と云ふ事にも留意し、兩者の目的に必要な植物性補腎液であるから、陰萎を治する事は實に素く確實である。從て老衰性、精神的、神經衰弱性の陰萎は勿論、衰弱性射精、早漏等にも非常に有効である。定價は一圓と二圓で全國藥店で賣つて居る。

發賣元　東京日本橋室町　秦昌製藥株式會社

宮内省御用

TRAED SS MARK

水道布設…暖房裝置…衛生設備…諸機械…御飾・据付…工事…設計…請負…附屬…諸材料…直輸入…製作…販賣

須賀商會大連出張所

大連監部通貳丁目露亞銀行前

（本店）大阪　（支店・出張所）東京…名古屋…京都…住吉…神戸…博多…京城…青島…臺北

（工作部）東京……大阪……神戸

今や化粧品は

家庭の日用品

其代表的化粧料ホーカー液

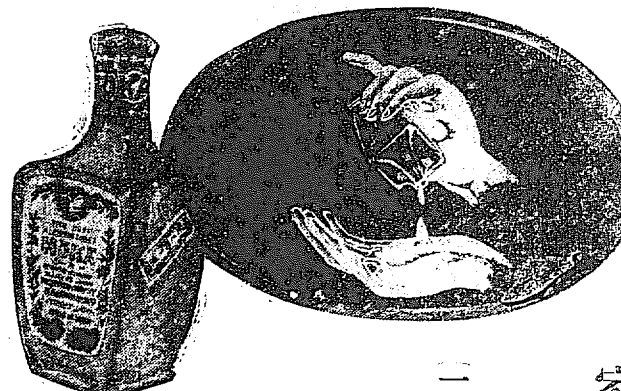
化粧品が家庭の贅澤品と思はれて居たのは昔の事です、今では一日の家庭になくてならぬ必要品とされて來ました、併し化粧品と云つても家庭に使はれるのは萬人向の化粧料たるホーカー液に限られて居ります、それは品質に重きを置くの使ひ心地

善く効果の顯著な事によつて選ばれた結果ですが、ホーカー液はお子供樣からお年寄まで女の方は勿論男子方まで誰人の肌にも向く美容料なので家庭用として此に越した化粧料はないこの好評を博し東京の各御家庭からは季節を問ず御用命を蒙つて居ります

東京で一番良く賣れる

唯一の家庭化粧料 ―色白く美人となる

ホーカー液



家庭化粧料として好評ある十大理由

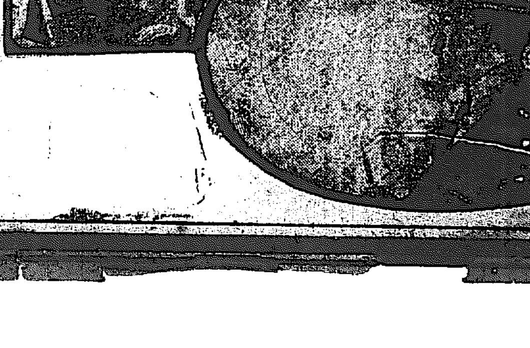
一、色白くキメ細かにす
二、日ヤケ肌アレを防ぐ
三、白粉下として最好適
四、顏の色艶を生々とす
五、お年を若々しくする
六、香床しく艶麗を増す
七、品質が善いので安心
八、髯剃後の剃刀負を防
九、夏のアセモ等を防ぐ
十、子供衆の肌を強める

□家庭向德用瓶　大瓶が良く賣れる

ホーカー液が家庭化粧料として好評を博してから家庭向德用瓶として大瓶が東京大阪を初め非常に良く賣れて居ります矢張家族で全部お使ひになるには何うしても大瓶が德用でございます

一滴……洗面後の一滴

外出の前の一滴、客に應接する前の一滴、湯上りの一滴、寝化粧の一滴、登校する前の一滴、髭ソリ後の一滴、これさへお忘れなくばあなたの肌はいつもイキ〳〵と艶を出し肌の荒れることはありません



▽信用ある……全國到る處の小間物化粧品店洋品店藥店等に販賣す若品切の節は直接本舖へ振替か切手にて御注文を乞ふ

定價	
小瓶	二十錢
中瓶	四十錢
大瓶	八十錢
内地送費	半額
滿鮮	四十錢

ホーカー液　ホーカー白粉　ホーカー美髮液

本舖　東京神田和泉橋際　堀越嘉太郎商店

電話神田（特長）四三・四四・四五　振替口座東京五六

◆鴨綠江製紙株式會社創立

◆鴨綠江製紙株式會社は……を綜合するに左の如し
……想的なりと云ふを……し鴨綠江製紙株式會社は既に内地に於て各種……時日を見計り進捗せしむる方針なれば其の成期間は今より幾百……式の長短を參酌したるものを採用する者へなり
分鴨綠江材を目的とするものなり原料材としては敢て必ずしも杉松
◆不足を告ぐ　るが如き事あらば……を利用して北鮮材の事に當らんとす予は内地は勿論北鮮道樺太等から大川巨流の存